

平岡塾 2023 年卒 合格体験記速報



■ 出身校
駒場東邦高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中 1

■ 合格した全ての大学・学部
○東京大学理科三類
慶應義塾大学医学部
東京慈恵会医科大学医学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
高校 2 年生までは、平岡塾の宿題を終わらすことで手一杯でした。高校 3 年からは宿題に加え 2 日に一回のペースで長文の問題を解くようにし、共通テスト後は毎日のように東大形式のセットを 2 時間測って解いていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
◎数学
高校 2 年生までに時間をしっかりと取り、高校 3 年生の時は維持するだけで良い状態にして、物理、化学に時間を割ける状態にしておくのが理想だと思います。
◎物理、化学
早い時期から本番形式に慣れて、得意な分野に時間を多く使うなどの自分なりの戦略を立てておくといいと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
鉄緑会 数学 物理

■ 最後に一言どうぞ。
平岡塾の先生方、六年間お世話になりました。ありがとうございました。



■ 出身校
桜蔭高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中 1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付けてください）
○東京大学文科一類
早稲田大学政治経済学部共通テスト利用
早稲田大学法学部共通テスト利用
早稲田大学社会科学部共通テスト利用

■ どのように英語を勉強しましたか？
基本的には平岡塾の宿題を毎週こなしていました。中学一年生の時からその姿勢が継続できたことが、大学受験時にも英語を 1 番の得意科目にできた要因だと思います。
あとは中 3 から高 1 にかけて、英検準一級取得のために単語、リスニングなどをかなり頑張って勉強しました。

特に中学生の間は、平岡塾の宿題は膨大に思えるでしょうし、授業も答え合わせばかりで意味がないように思えるかもしれませんが、その時に投げ出さず与えられた宿題をやり切れるかどうか後に英語力の差となるような気がします。今思えば、単調な繰り返しばかりに思える文法問題集は、無心でこなしているうちに基礎文法を頭に叩き込む最良のテキストだったように思います。また、膨大な量の長文を品詞分解し、直訳する作業を続けることでどんな難関大学の英語にも対応できるような読解力とスピードを身につけることができたのではないかと思います。そして、先生方もよくおっしゃるように、おかえり問題は最重要です。宿題が終わらなかったとしても、おかえり問題だけはきちんとやって帰った方がいいように思います。

私は中 1 から英語を始めましたし、帰国子女でもなんでもありませんでした。でも平岡塾の宿題を必死にこなし、単語、リスニングの勉強を継続的に続けることで英語の成績が伸び、秋の東大模試では文系の中で英語 1 位をとることができて、本当に嬉しかったのを覚えています。平岡塾でなかったら、合格ももっと遠いものだったかもしれません。
これを読んでいる皆さんは、せっかく平岡塾を知ったのだから、一度信じてついていってみてほしいです。もし合わなければスパッと辞めれば ok です！

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
◎数学

元々苦手だったのに中学生の時に真面目に取り組まなかったせいで、高一の時点では爆弾みたいな存在に成長していました。ただ苦手なりに、青チャートを演習問題も含め 4 周程度して基礎数学力を身につけつつ、塾のカリキュラムに沿って真面目にやっていたら、最終的には足を引っ張らない程度にはなりました。文系だと完全に捨ててしまうのも手ですが、数学易化の年に当たるとおしまいです。模試で平均点を取れるくらいには磨いておくことをおすすめします。

◎国語

現代文は東進の林先生の講座をとっていました。東大現代文の特徴や解答するときのポイントなどをとても効率的に学べる講座だと思います。現代文は勉強しても伸びるとは限らないので、あまり時間をかけすぎない方がいいです。基本的に教材は過去問と信頼できる解説、解答があれば十分です。

古漢は早い段階で単語と文法を一旦頭に入れるのがおすすめです。現代文とは違ってやった分だけ伸びるのである程度時間をかけていいかと思いますが、直前期になると古漢をやっている暇がどんどんなくなってくると思うので、高 3 夏までに完成、というイメージを持っておくといいかと思います。上手くやれば頼もしい味方になってくれる科目です。

◎社会

私は世界史と日本史選択でした。

[日本史に関して]

東大日本史は暗記科目ではないとよく言われますが、そう思って詳しいことを全く覚えていないと共通テストで痛い目を見るばかりでなく、2次試験でも点数が伸びないように思います。確かに細かい用語などを覚える必要はありませんが、世界史と同じように、山川の教科書を読み込み、基本的な用語、年を覚える作業は必要かと思います。それ自体を答える問題は確かに出ませんが、用語や年代を言われた時に時代背景や出来事を関連して思い出す力は必須だと感じます。「日本史は暗記いらないから夏以降に対策すればいいや」ではなく、学校の授業などを利用してコツコツ暗記するのが良いと思います。

[世界史に関して]

まずは山川の教科書を丸暗記する勢いで読み込むと良いです。教科書のどのあたりにどんなことが書いてあったか、ぼんやりとでもいいので思い出せるくらいに。あとは資料集などを使って第二問でテーマになりそうなところを抜粋して教科書に書き込んだりして知識を蓄えていくのが良いと思います。第一問は塾などで論述の書き方や頻出の論点を学ぶのが効率的だと思います。世界史はある程度勉強すれば最も安定して点数が取れる科目であり、日本史や地理に通じる要素があるので選択する二科目のうち一科目は、よほど苦手でなければ世界史が良いのではないかと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

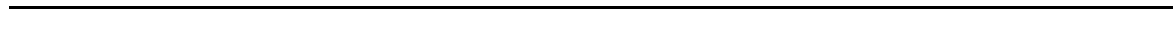
東進 林先生の東大現代文

東進 荒巻先生の東大世界史

東進 山中先生の東大日本史

■ 最後に一言どうぞ。

後藤先生、大滝先生をはじめとする先生方、6年間ありがとうございました！平岡塾のおかげで英語を好きになりました。余談ですが、試験前に緊張して眠れないかも、という悩みを抱えている方へ。(私がそうだったので) 結果的に、案の定1日目の夜は一睡もできませんでしたが大して影響はありませんでした。気にしない！



■ 出身校

東京都立日比谷高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1 春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学理科Ⅰ類

早稲田大学創造理工学部環境資源工学科

慶應義塾大学理工学部学問A

■ どのように英語を勉強しましたか？

高校3年間を通して平岡塾、学校、自学自習の3つの軸を据えて英語を学習しました。平岡塾では主に文法

事項の習得、和訳や英訳の鍛錬により揺るぎない基礎力をつけることを目的として毎週の課題に取り組みました。次に学校の英語の授業では、平岡塾で培った英語を実践的に運用して定着させることに主眼を置きました。授業内のスピーキングやライティングの活動で、新たに学んだ英語を自在に使いこなせるまで繰り返し用いるようにしました。最後に自学自習では英語力の維持と補完を目的として英単語帳や英熟語帳を継続的に確認したり、実用英語技能検定の対策などを行ったりしました。英語に限らず辞書を引続ける習慣は言うまでもなく大切です。また、直前期には過去問に触れつつ記述の感覚を失わないことが大切だと思います。

1つだけ実践的なアドバイスをするとしたら複数の解法を採用することが記号問題の正答率を高める上で効果的です。文挿入や文整序、段落整序の問題を例に挙げると、指示語や代名詞、キーワードに注目する解き方、文章全体や段落間の論理展開に注目する解き方、選択肢を分類して答えを絞り込む解き方など複数の解法が考えられます。これら全ての解法に矛盾しない答えが唯一の正答となります。仮に1つの解法で答えが出せなくても他の解法で正答に辿り着くことができるため、試験本番で失敗する可能性を減らすことができます。このように多角的な視点で問題を俯瞰することで安定した得点力を身につけることができます。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

現代文と古文と漢文と英語の学習方法は基本的には同じです。この4科目の中で成績に大きな差がある場合、語彙や文法、背景知識などの読解以前の問題で躓きがある可能性があります。受験は総合勝負なので、どれか1科目が失敗しても他教科で挽回できるように苦手教科を作らないことが重要です。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

Z会東大進学教室

田中義一先生の物理(添削が良質)

谷野泰史先生の国語(本質的理解が深まる)

■ 最後に一言どうぞ。

平岡塾について行けば英語は安心です。



■ 出身校

成城高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1

■ 合格した全ての大学・学部

○東京大学文科三類

慶應義塾大学経済学部(A方式)

慶應義塾大学商学部(A方式)

■ どのように英語を勉強しましたか？

基本平岡の宿題をこなしました。英作と和訳を丁寧にやると力が徐々にについてくと思います。長文は全部訳す必要はないと思います。当てられたとだけ訳を書いていました。文法はコモンエラーズが非常に頼もしいです。またss月の場合はおかげがかなり役に立つし網羅性があり自信になります。リスニングや単語は宿題と並行して教材を見つけ進めました。リスニングはキムタツ、鉄緑会の黒いやつ、模試の過去問に加えTEDやBBCを毎日聞くように心掛けていました。単語は鉄壁とターゲットと解体英熟語を覚えました。平岡の宿題をこなせば東大英語85-90は取れるようになると思います。夏かあるいは平岡の授業が終わった後に過去問を始めれば大丈夫だと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

学校に加え秋から一点でも多くとる努力を始めました。今年は数学が簡単になったおかげで差をつけられずに済みました。毎日やることは感覚を落とさない点で大切だと思います。

●国語

ニルの学校という塾に通いました。現古漢みんな解き方を明確に提示してくれて、多様な問題にふれさせてくれました。本番で見慣れた問題しかなく、頭が真っ白になっても解くことができたのでオススメです。

●地理

学校で演習の授業をしてもらいました。他大学の問題を含めかなりの問題を解きました。初見の問題でも焦ることがなかったため良かったです。地理の問題は、似た問題が出たり考え方が応用できたりするので色々な問題に触れることが重要かなと思います。

●世界史

教科書を熟読すれば大丈夫です。1番のオススメは帝国書院です。次に実教や山川がいいと思います。過去問はしっかりとやりましょう。似たようなものがかかり出題されます。

●その他

共通テストは悪くても気落ちしないでください。東大の場合は2次の力と運があれば巻き返せます。模試の判定も当てになりません。特に東進の最終本レは余裕でE判出てきます。(体験談)

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

ニルの学校(国語)

東大特進村瀬先生(地理)、荒巻先生(世界史)

■ 最後に一言どうぞ。

大滝先生、岡野先生、花井先生、リチャード、事務員の皆様方ありがとうございました。



■ 出身校

東京女学館高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1夏

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学文科二類

青山学院大(経済学部経済学科)、日本大(経済学部)、法政大(経済学部経済学科)、立教大(経済学部経済学科)、明治大(政治経済学部経済学科)、上智大(経済学部経済学科)、早稲田大学部(政治経済学部経済学科) 以上共通テスト利用入試合格

慶應大学経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

6年間平岡の宿題と復習のみを行っていました。復習は、帰宅後に授業内で新たに得た知識や複数回間違えた問題などを確認するのみでした。私はほかの塾では英語の授業を取っていませんでしたが、正直平岡の宿題を全力で行い、忘れない程度に復習を続けていれば英語に関しては本当に十分でした。あとは、過去問演習で東大の形式に慣れていきました。大滝先生が要約や英文和訳の添削をしてくださったので、特に苦手分野もなく本番に臨めました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

高1からお茶の水ゼミナールに通いました。当初は数弱でした。しかし、定理の証明や定義など数学の根本となる知識を完璧に理解し、解法のストックを増やしていくことで、徐々に解答の第一歩が正しく選択できるようになりました。結果的に、数学が楽しくなり、そこからは一気に数学好きになったため成績も急上昇しました。(本番でも数学が最も手ごたえがありました。)

●国語

高3からお茶の水ゼミナールに通いました。高2の3月以降、週に一度過去問演習をしました。模試では40点台後半から50点台前半と決して良いとは言えない点数でした。しかし、直前期の過去問演習で目標とする60点台をキープできるようになり、比較的易化した年の問題は70点台もとれるようになったので、気長にやれば大丈夫です。

●世界史

塾は通っていません。学校の先生に大論述の添削をお願いしました。秋期の模試ですら大論述が書ききれず、危機感しかありませんでした。しかし12月以降週に2題程度大論述を解き、直前期は模試の過去問も含めて70分を制限時間とし過去問演習をした結果、40点台が出せるようになりました。気長にやれば大丈夫です。

●地理

高3からお茶の水ゼミナールに通いました。学校での未修範囲が多すぎて不安しかありませんでしたが、1年間東大を含め、多様な大学の良問を大量に解き、情報の素早く正確な読み取りと、ひらめき力を養いました。最後まで苦手ではありましたが、半分には届くようになりました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

お茶の水ゼミナール 数学(佐藤先生)、地理(上野先生)

■ 最後に一言どうぞ。

5年間受け持っていたいただいた佐々木先生、高3で受け持っていたいただいた大滝先生、Richard、土夜・SS月で共に学んだ皆さん、そして警備・受付の方々、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



■ 出身校
雙葉高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高一春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○東京大学 文科一類
慶應義塾大学 経済学部(A方式)

■ どのように英語を勉強しましたか？
平岡塾のカリキュラムに従って課題をこなしていました。それ以上はやりませんでした。全く問題はなかったですし、やっていたらオーバーワークだったと思います。大切なのは、平岡プリントや辞書で曖昧な部分を調べる手間を惜しまず、丁寧に取り組むことです。
私は平岡の課題をこなすうちに高2までで英語が得意科目となっていたため、受験期もある程度心のゆとりを保つことができました。高3ではSS月クラスでお世話になりました。実際慶應経済では数学での失敗を英作文で取り戻すことができました。しかしここまで英語が得意だと言っておきながら、私は東大の英語の試験の本番、緊張して頭が真っ白になってしまい、普段の実力を発揮出来ませんでした。それでも解答欄を埋めることが出来たのは、平岡で膨大な課題をこなすうちに自分の英語の最低ラインが上がっていたからだと思います。しつこいようですが、特に最初のうちは労を惜しまず時間をかけて課題に取り組むことをおすすめします。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●国語
高2の冬から学校の先生に過去問の添削をお願いしていました。といっても頻度は高くなく、一ヶ月に一回思い出したらやるくらいでした。東大の、特に現代文の文章は真剣に読み込めば読み込むほど力が付きますし、純粋に面白いので、国語に自信がある人は早くから取り組んでも良いかと思います。慣れるまでは時間無制限で解くのもおすすめです。

●数学
SEGに高2の冬から通い、クリーム本を2、3周しました。苦手科目でクラスもずっと下のままでしたが、高3の冬頃突然実力の伸びを感じ、本番では2完半を達成し、英語の失敗を取り返しました。いくら文系とはいえ簡単な問題を取れないとその分他科目に大きく負担がかかるので、数学を捨てるのはおすすめしません。特に数学は急激に伸びることもあるので、苦手でも諦めずに取り組むと良いと思います。

●地理
高3から塾に行きました。良い講師に当たったので理解や暗記はあまり大変ではなかったのですが、論述が上手くならず、直前期に過去問15年分を3周くらいしました。試験時間がカツカツなので、このようにして体に型がある程度入れておくのは有効かと思います。ただし年度を遡りすぎると情報が古くなるので要注意です。

●世界史
教科書の熟読がおすすめです。私は高3の間に山川と帝国書院の教科書を合わせて3周しました。山川は良くも悪くも簡潔、帝国書院は独特の癖があるので、2冊読んでいるとお互いの欠点を補いあえて良かったです。並行して秋に「判る！解ける！書ける！世界史論述」を途中までやりましたが、知識定着に役立ったと思います。直前期は過去問15年分をとき、学校の先生に添削をお願いしました。

最後に、全科目に言えることですが、ネットによくある「○月までに○○の参考書を○周する！」という言いわ

ゆる参考書ルートやこのような合格体験記中の勉強法は鵜呑みにせず、参考程度にしてください。色々試す中で自分に合ったやり方がわかってくると思うので、柔軟に計画を練り直すことも必要だと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
SEG 受験数学文系(千葉先生、岡本先生)
河合塾 東大地理(伊藤彰芳先生)

■ 最後に一言どうぞ。
平岡で英語を学べて本当によかったです！著蔵先生、坂本先生、大滝先生、Richard、お世話になりました！ありがとうございました！！



■ 出身高校
筑波大学附属高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
小6時に、中1クラスに入会

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
東京大学理科二類○
慶應義塾大学医学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
塾の宿題を自宅で行うのが中心。平岡で真面目にやっていたら学校や入試の英語に困ることはないと考えられる。単語はターゲットや鉄壁を順に使った。リスニングはYouTubeのTED EDなどのチャンネルを寝る前に聞いていた。
「フィーリングで解く」ことは否定的に捉えられやすいが、膨大な経験に裏打ちされた直感は有用だと思う。平岡では大量の教材を用いた英語の激流の中、その感覚が養われる。無論自習中は辞書で確かな用法をチェックすべきだが、試験中に頼れるのは自分だけである。「あれ、この言い方なにか変だな」や「でも似た表現でこんな文が作れるぞ」という独り言が脳内で繰り出された時が成長の好機である。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学
私は元来数学が大の苦手である。「基礎が一番重要である」「基礎を固めろ」と繰り返し言われても、基礎問題の重要性には気付けない。6割ほど万遍なく固まったら一度難問に触れてみよう。これまで基礎に抱いた退屈は親しみとなって君を動かすだろう。

●化学
入試化学は、理論化学/無機化学/有機化学に大別される。内容は順に計算、暗記、パズルである。範囲も膨大なので愛で乗り越えるしかない。受験期に入る前に化学への興味を育む必要があるだろう。おすすめはドク

ターストーンという漫画である。

●生物

まずは知識固め。私大でも東大でも必ず短答問題があるから、それを落としてはいけない。高得点はそれからだ。入試生物は「理系現代文」と言えるほど、リード文の正確な理解が求められる。そのうえ閃きも要求される。入試問題をこなして「思考の型」をストックしつつも、それに縛られすぎない柔軟性が鍵である。

●現代文

本文を区切りながら読み、段落ごとの役割をまとめる練習をしよう。記述で問われるのは「それっぽい意見感想」ではなく「内容理解」である。あくまで本文に忠実に。

●古典

まずは古文単語と漢文句法を覚えよう。ちょっとでも意味が分かる単語があれば読む気が起こる。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

自分は鉄緑会の各科目を受講したが、いずれも豊富な演習が設けられている。緊張感を保ちつつ時間を計って問題を解く練習にはもってこいの環境だろう。

■ 最後に一言どうぞ。

花井先生、箸蔵先生、大滝先生、Richard をはじめ熱いご指導をくださった平岡の先生がた、長い間本当にお世話になりました。英語に自信を持って入試に挑めたのは皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

●自己紹介

■ 出身校

聖光学院高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中一春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学文科二類

■ どのように英語を勉強しましたか？

中一から高二までは家では来週の分の宿題とお帰りをやり、授業でその確認と新たな事項の学習をし、家に帰って先週の宿題の中で授業中に間違えをメモしたところをノートに書き留めて、新たな宿題とお帰りをやるということの繰り返しだけをしていました。中一から高二はこれと単語さえ欠かさずに行えばいいと思います。これで後々、英語の土台の自信と実力を得られます。超直前期は過去問や模試の問題をセットで友人と一緒に何回も解き共テ慣れを解消し、二次慣れをしみこませました。リスニングは東大の本番の音質は教室の運なので、最悪の場合に備えるように雑音を入れたりスピーカーを伏せたりして勉強するのが効果的だと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

SEG で公式や解法、定石を「理解」することができたのがよかったと思います。それらを知識として持っているだけでなく、どの知識をどこでいつ使うのかまで知れたのが良かったです。その他、高二までは「一対一対応」シリーズ、高三では「上級問題精巧」(半分くらい)と七、八年分位の過去問、後は学校の授業を、抜けの確認として利用していました。

●国語

東大に関しては過去問を解くのが十分だと思います。勉強としては学校の授業で東大の過去問を高二・高三の間に二十年分位を解いていました。共通テストは学校で友人と共に解き、直前期には大分やったと思います。古典は文法と単語をできるだけ早いうちに固めた方が後々楽だと思います。

●世界史

暗記が嫌いで、苦手でした。知識がある程度ないと勝負できないので、なるべく早いうちに自分に向いた暗記法を見つけて、それを続けるのが良いと思います。そうすれば、自分みたいに直前期に詰め込まなくてよくなるはずです。

●地理

自分の場合は特殊なケースで高三の春までに固めることができたので、高三の間は過去問を解いて学校の先生に添削をお願いして、授業は抜けの確認として利用していました。暗記は基礎事項として必要なので、まじめに取り組むべきですが、東大の二次は地理の各事象の普遍的な原理・原則に興味をもって、理解しようとするれば基礎知識で何とかかなと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG (Educa) の数学

■ 最後に一言どうぞ。

後藤先生、大滝先生、リチャードを中心に平岡の方々には六年間ありがとうございました。ここで終わりではないので、平岡で学んだ「学び方」を今後も続けていきたいとおもいます。

●自己紹介

■ 出身校

横浜共立学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学大学名の前に○印を付してください）

○東京大学文科一類

早稲田大学政治経済学部国際政治経済学科

早稲田大学法学部

中央大学法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡はついていくのが大変だとネットで読んでいたので、高1Sに入ってから、置いていかれないように宿題と復習を頑張った。映像授業もあったが溜めてしまいそうだったので、教室で授業を受けることにこだわった。クラス分けテストは正誤四択と上級英文法を何周も解き、発音や動詞の不規則変化のプリントを詰め込んで臨んだ。高3では英語にかけられる時間が減り宿題をやって授業に出るだけで精一杯だった。また、SS月の初回からあれだけ言われていたにもかかわらずリスニング対策を怠ってしまい、直前期に深く後悔した。全体で見ても、リスニングの30点分は本当に大きい(数学の一完半分、私が地理で死守しようと思っていた点数、…と考えると恐ろしいし、東大本番は想定よりも遥かに聞き取りにくかった。私の会場は280人入る講堂だったので反響で聞き取りにくいだろうと覚悟はしていたが、反響というよりもむしろ音源自体の音質が悪く、早口でもごもごしていた印象。(少なくとも私が使っていた『キムタツの東大英語リスニング super』の通常音声よりは早口でした。)また、直前期はスピード感に慣れるために模試の過去問をたくさん解いた。

■ 他科目のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

高1の時に『Focus Gold』や『一対一対応の演習』等で基本的な解法に触れ、高2では気になった問題(集)に手当たり次第に手を出してとにかく演習し、実力試しには京大や一橋の問題を解いた。ちなみに問題集はブックオフやメルカリで親に安く買ってもらい、『月刊 大学への数学』を学校図書館の廃棄本からもらっていた。高2までである程度数学力がついたと感じていたが、難化傾向を見て数学で稼ぐ計画は危険だと思い数学にかける時間を減らすことにし、その代わりに最小限の勉強量は確保するため高3から鉄緑会に入った。とはいえ万が一易化した時はきちんと取れなければいけないので、共テと二次の直前期はそれぞれ大量の予想問題入手して可能な限り練習しようとした。共テに関してはこの方法は有効だったが、東大の予想問題はやはり過去問に劣ることに気づき、超直前期は気休めを兼ねて最後に確認しておきたい問題を色々な教材から拾って解いていた。

●世界史

高2では学校の勉強を中心にやった。高3から東進の荒巻先生の授業を受け始め、同時に過去問を始めた。夏の東大模試の直前に、第二問の過去問を教科書(実教出版と東京書籍)で答え合わせをしながら25年分解き、第一問も何とか自分で書くようにした頃から成長し始めた。第一問はよく分からないし第三問は差がつかないため第二問が鍵になると思い、世界史は終始第二問を意識して勉強していた。類題が出たときに書けないことが一番メンタルに響くと思ったので、一度解いたことのある問題とその解答例は一言一句同じとは言わずとも、覚えておくようにした。

●地理

しばらくは「地理は暗記じゃない」という言葉を信じており勉強の仕方がよく分からなかった上、できないためにあまりやる気も起きなかった。『大学入学共通テストの点数が面白いほどとれる本』を読み共テの予想問題を解いていた頃は共テも良くて70点、悪いと50点の出来で、流石に危機感を覚え高3の10月から鉄緑会の授業を取り始めた。そして地理も暗記ゲーだと気づき、地名講座と例題を叩き込んだところ、共テも二次も本番までに東大受験生並みにはできるようになった。私は鉄緑会の教材がなければ何を覚えればいいのか永遠に分からなかったと思うので、自己流で伸び悩んだら早いうちに何かを変えてみるべきだと思う。(苦手すぎる場合、その変更が失敗だったとしても現状より悪化することはないので、安心して色々やってみるべき！！)

●国語

現代文は東大特進の予習を除けば自習時間はゼロだった。古文単語と漢文の句形は何となく意味が分かることで満足せず、誰が見ても丸がもらえるように型通りにきちんと訳せるまで覚えるべき。古文単語帳はあまり多すぎない300語程度のものがおすすめです。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会 数学(岩田先生)/地理(中川先生)

東大特進 東大世界史(荒巻先生)/東大現代文(林先生)

グノーブル 東大国語(吉田先生)

■ 最後に一言どうぞ。

佐々木先生、大滝先生、Richard、講習でお世話になった先生方、事務・警備の方々、本当にありがとうございました!



■ 出身校

桜蔭

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1の4月

■ 合格した全ての大学・学部(進学大学名の前に○印を付けてください)

○東京大学 文科三類

明治大学 文学部(共通テスト利用)

■ どのように英語を勉強しましたか？

高1Sと高2Sにいる間は授業の宿題を最優先にやっていました。復習は本当に大事です...!家に帰ってから長文を1回さっと目を通すくらいに軽く読んで、英作はもう1回書いて、文法も間違えたのを確認するようになっていました。(高1の頃は復習はなにもしてなかったし、宿題も前日の深夜にやっつけてやっていることが大半で、宿題が終わらず行かない日もありました...)それでも元々の英語力がかなり低かったのもあり、急激に英語力は伸びているのを感じ楽しかったです。そんなに出来る方でも無かったので、間違えまくって泣きながら帰っていた日もありました笑
平岡の宿題以外はほぼ英語はやってなかったのですが、単語はやればやるだけいいです!高1の私は鉄壁を毎晩2セクション進めて翌朝の通学時間に確認していました。

高3になって後悔したこととしては、高1高2の間にリスニングをやっておくべきだったと思います。平岡では授業でリスニングはやらないので自分をしっかりやっておくことが大事です。リスニングは出来るようになるまで時間がかかるので、全くやっていなかった私は高3の最後まで不安要素でした。キムタツシリーズをやりました。リスニングは自信を持ってないで挑むと、焦って実力を出しきれないことが多々ありました。(共通テストではいつもより約20点低かったです...)

結局最後まで英語への苦手意識はなかなか消えませんでした。高3の夏以降は平岡に行くのがどんどん嫌になってきてサボることも多かったです(ダメ絶対、そんなんだから苦手なままだった)。それでも、サボる分、自分で英語やっておこうと考えて高3で参考書を30冊くらいは解いたと思います。直前期は量より質が大事ですが、まだ時間があるうちなら量のある程度こなせば、英語は1番努力がすぐにはっきりと現れる科目だと思います。私は東大に合わせた問題ばかり取り組んでいたからか、私立の過去問はあまり解けず、浪人覚悟で結局どこも受けませんでした。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

●国語

グノーブルの吉田先生は本当におすすめです！大好き！高2で古文を、高3で東大国語をとっていました。分かりやすさはもちろん、とにかく話が面白いです。授業を受ける、というより先生の面白い話聞きたいな一と思って通っていました。そのような面白い話はちゃんと授業内容とつながっていて理解を深めてくれます。気づいたら国語が大好きになっていました。

●数学

鉄緑会に中1から通っていました。ずっと苦手意識があり、高3の夏休みまで、とにかく量をこなしていたら、9月くらいになって突然、解ける問題が増えました。出来るようになるまで本当にきついけど、そこを乗り越えれば得意科目になりえます！この問題はどの解法をとるべきなのか、どうしてこの解法がいいのか、この解法がダメなら次なにを試みればいいのか、こういう意識本当に！大事！！！最大最小の問題ならこの考え方を順に試みる、などをまとめていました。

●世界史、日本史

鉄緑会に高2から通っていました。夏くらいからは知識をひたすら入れていって、秋からは知識を完璧にしながら、論述対策が中心になります。日本史は得意で、授業も楽しみでした。45年分の東大過去問を4月に配られ、その何年分か模試前にパラッと読めば、模試で結構いい点数をとれていました。世界史の論述はなかなか時間がかかりますが、根気よく続ければ最後には必ず伸びます。(特に現役生は最後まで伸びる)特に東大は過去問研究が大事で、直前期にひたすら過去問を解くうちに大まかなテーマを掴むことができたと思います。

■ 最後に一言どうぞ。

私も高2までは塾にはたくさん行っていたけれど、勉強にはそんなに本腰を入れてなかったのが、やるべき時にはしっかりやって、気負わずに頑張ってください！高1高2での箸蔵先生、高3での大滝先生ありがとうございました。



■ 出身校

早稲田高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部

○東京大学文科一類

早稲田大学政治経済学部

早稲田大学国際教養学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

基本的には平岡塾の宿題をしていました。おそらく分量からして、ほとんどの人が宿題をこなすことに精一杯だと思いますが、文法や長文に関しては他のことをせずとも問題ないと思います。ただ、単語・熟語に関しては自力で覚えないと始まらないので、通学時などを利用して暗記する習慣をつけると良いと思います。

学校の授業は一応聞いていました。もちろん平岡塾で既習の内容がほとんどでしたが、自分の穴を見つける良い機会だと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

文系でも国語よりも数学の方が大きな差をつけられる印象です。伸びやすくもあると思うので、特に国立志望の方は数学頑張ってみてください。

文系なので地歴についてのみにはなるのですが、僕は高3の夏まで全くやっておらず、結局間に合いませんでした。国立では記述演習を秋頃から始めないといけないのも考慮すると、高3春以前からやっておいた方が身のためです。

共通のことも触れておくと、私大に受かったのは共通のお陰だと思うほど重要なので、絶対に甘く見てはいけないと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

東進・東大特進

数学→青木純二先生

現代文→林修先生

日本史→山中弘典先生

地理→村瀬哲史先生

■ 最後に一言どうぞ。

平岡塾に入らなかったら受験ではなく指定校推薦を選んでいたらかもしれないと思うほど、平岡塾は人生を変えてくれました。白土先生、大滝先生、諸講習でお世話になった先生方、Richard、ありがとうございました。



■ 出身校

海城高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中一の最初

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学 文科一類

■ どのように英語を勉強しましたか？

基本的に平岡の宿題をこなしていくだけでどの大学にも対応できる英語力が付くと思います。

高三まで:通常授業の宿題をやっているだけでした。ターゲット1900はできるだけ早く一周するのがいいと思います。宿題が多くて大変な人でもお帰りだけは絶対にやるべきです。季節講習の予習は量が多くて大変でしたがその分力がついたことは確実でした。

クラス分けテスト(Mクラス向け):Mシリーズ、正誤・四択、単語の発音プリント(どんな名前だったか覚えていない

のですが、発音の紛らわしい単語がたくさん載っているプリントです)をやりこめば大丈夫です。乱数生成で 25 個の数字を出して対応する正誤・四択の問題番号をやるという確認方法が楽しかったです。

高三:SS 月でした。通常授業の宿題をやるだけで十分です。解体英熟語を夏までにやりました。結局ターゲットと解体英熟語をやれば鉄壁勢に引けを取ることはないと思います。直前期に社会などに時間を割くために、通常授業があるうちは英語をしっかり勉強しました。高三は冬期講習がありません。直前期は Common Errors の見直しと東大の過去問、リチャードの E-Writing を主にやりました(過去問は十年分弱)。リスニングは二次試験の直前二週間ぐらいは毎日聞くようにしました。苦手な大問は三、四回分ぐらい余分にやっておくといいと思います。洋書が読みたい人はフィッツジェラルドの『グレート・ギャツビー』とサリンジャーの『ナイン・ストーリーズ』が面白いのでおすすめです。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
東大文系(日本史、地理選択)志望者向けです。

●現代文

塾なしで直前期に腰を据えて対策しました。過去問を 10 年分弱やりました。赤本、青本どちらも買って解説を見比べるのがいいと思います。何よりも自分の解答の文構造が明確でわかりやすいことに気を付けるのが大切だと思います。『高校生のための評論文キーワード 100』を夏に読みました。お勧めです。

●古典

高 2 から鉄緑に通いました。過去問は直前期に9年分やりました。鉄緑から出ている東大古文過去問集が良いです。古文文法、単語、漢文句形は早々に固めて、あとは問題演習を積む流れが良いと思います。古文単語帳は『読んで見て覚える古文単語 315』をやりこみました。谷崎潤一郎訳源氏物語を通読すると古文独特の息の長い文章の読み方や雰囲気はなんとなくわかるので高2以下の人にはお勧めです。上田秋成の雨月物語は高3の息抜きに丁度良かったです。

●数学

中1から鉄緑に通っていました。過去問は直前期に 10 年分やりました。鉄緑から出ている東大数学過去問集が良いです。慣れが大切なので直前期には二週間前ほど前から一日一年分やっていました。簡単な計算を間違えない計算力が本当に大切です。計算力を維持・向上できる何かを高三は毎日やるのがいいと思います。計算力の次に大切なのは基礎で、確認シリーズ(鉄緑の教材)が有効でした。鉄緑生は高三確認シリーズの星付き問題を夏までに一周するのが良いです。夏以降は他教科が忙しくてなかなか手を付けられません。

●日本史

高 3 から鉄緑に通いました。過去問は鉄緑のカリキュラムですすでに 30 年分ほどやっていたのですが、直前期に 25 年分やり直しました。山川の教科書を主に使いました。秋以降は鉄緑で配られる確認シリーズをやりこみました。大切なことは全部教科書に書いてあります。実際に手を動かして答案を作成することが大切です。

●地理

一番嫌いな教科でした。高3から鉄緑に通いました。過去問は鉄緑のカリキュラムで 30 年分ほどやりました。直前期に 10 年分やり直しました。本当に嫌いだったので他教科の勉強を頑張りました。共通テストでハ割弱とれるレベルの知識でどうにかしました。苦手意識がない人は早めに対策を始め、終わらせると後が楽です。共通テスト:形式が独特なので慣れがとても大事です。苦手科目は早めのうち(12 月終わりぐらい)から一日一科目やるのがいいと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
鉄緑会 岩田先生の日本史の授業

■ 最後に一言どうぞ。

平岡では受験英語以上の大切なことを学ばせていただきました。大滝先生、Richard をはじめ、指導いただいた先生方、ありがとうございました！



■ 出身校

海城高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中 1

■ 合格した全ての大学・学部 (進学先大学名の前に○印を付してください)

○東京大学文科三類

早稲田大学教育学部

慶應義塾大学商学部

明治大学法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

高 3 の 12 月までは平岡の宿題のみ。共通テスト前は苦手だったリスニングに傾斜をかけた。共通テスト後は過去問を 5 年分ほど解き、超直前期は模試の過去問を買って解いた。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●国語

古典文法、古文単語、漢文句形の知識を最速で固める(自分の中 3)。現代文は過去問をたくさん解けば伸びる。決してセンスがないからと言って諦めてはならない。

数学→典型解法は高 2 の冬までにマスターすべき。それ以降は非典型問題へのアプローチを体得することに注力すると良い。共通テスト型は高 3 になったら月に一回ペースで解くと良い。

●日本史

基本知識の習得は早ければ早いほど良い。2 次対策は直前に全力でやれば伸びるが、英数国が仕上がっていることが前提。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

東大特進コース数学の真髓(青木純二先生)

東大特進地理(村瀬哲史先生)

■ 最後に一言どうぞ。

中一から平岡塾に通っていて本当によかったです。自分の英語を支えてくださった大滝先生、白土先生、岡野先生、リチャード、6 年間ありがとうございました。



■ 出身校
女子学院高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中2秋

■ 合格した全ての大学・学部
○東京医科歯科大学医学部
慶応大学医学部
東京慈恵会医科大学医学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
合格体験記を読むに当たって

受験というものの性質上、うまく行った人の言うことは全て正しく、うまく行かなかった人の言うことは全て正しくない、というように受け取られがちですが、一人ひとり自分にあう勉強方法は異なりますし、正直何をしたら合格した！といったことはわからないので、あくまで私個人が良かったと思っていることを述べたいと思います。

英語は「毎週の宿題を完璧にこなす。」この一点に限ると思います。部活や学校行事等で忙しい時期でも、なんとか毎週の宿題をこなす、欠かさず授業に出席しているうちに自然と伸びていったのだと思います。高3になってからは毎日何かしらの英語に触れることを意識していました。さらに共通対策としても、また英文を速く読むためにもリスニングは重要だと思い、直前まで毎日あるきながら何かしらの英語(ラジオ、リスニング教材、TED など)を聞いていました。医科歯科対策としては、日頃から段落ごとのつながりを意識して英文を読むこと、段落ごとに一言まとめをつける、といったことを行っていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください
●数学

数学に限らないですが、一度解いた問題が次に必ず解ける状態にすることを意識していました。一度でできるようにならなそうな問題は何度も解き直して、解ける問題を増やすようにしていました。(基本はすべて二回解く！と考えているとめげずに繰り返せると思います。)また、一問といったらその都度、その問題の流れやポイントを思い浮かべるようにしていました。

さらに、問題演習などで思いつかなかったポイントや犯したミスノートにまとめて記録し、模試や本番前に見返すようにしていました。

●物理、化学

物理と化学は、人に説明できるようになる！ことを意識していました。高3の前半は問題を多く解くより、毎週の授業内容を完璧に人に説明できるようになることを意識していました。普段の授業で深く理解しておくことで、夏休みには問題を多く解くことができました。高3後期は、問題演習を行うと思いますが、基本に立ち返ることを第一にしていました。人間忘れるのが当たり前なので、何度も基本に立ち返り自分の理解を精査するよう意識していました。

■ 最後に一言どうぞ

自分が今いかに素晴らしい環境で学んでいるかということに感謝することが日々の勉強を全力で取り組む第一歩になるのではないかと思います。最後になりましたが、今までご指導いただいた先生方、事務の方々、SS 月の皆さんありがとうございました。



■ 出身校
東京都立日比谷高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高校1年1月

■ 合格した全ての大学・学部 (進学先大学名の前に○印を付してください)
○東北大学医学部医学科

■ どのように英語を勉強しましたか？

私の同じ部活の友人が平岡塾に入っていると聞き、体験授業を受け、入塾を決めました。

私立医学部のような特殊な出題をする大学を受験される方は個別に対策が必要だと思いますが、癖のない問題の国公立を受ける方については平岡の宿題と過去問だけで充分です。あまり手を広げすぎず、ミスをゼロにすることを大事にしてください。

また、単語と熟語については鉄壁と解体英熟語を特に勧めます。鉄壁は高校受験が終わってから、解体英熟語は高校2年生の秋からやりました。単語帳や熟語は何周すれば終わりというものではないと思います。直前まで回し続けるべきです。また、阪大や東北大学を受ける人は、特に解体英熟語をやっておくと思えます。

東北大学の過去問については、共通テスト後に出願してから解き始めました。英語については10年分と、後期の問題3年分解きました。問題が古くなりすぎると、傾向が変わって対策にならないので、阪大の外国語学部とその他の学部の読解問題と東北大学の昔の英作文を組み合わせセットをつくって5セットくらい解きました。最近はや化しているので、時間がない人はここまでなくてよいと思います。私の場合は国公立だけなので、間に合いましたが、私立を受ける人はあまり参考にしないほうが良いと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

英語以外については、高校2年生から鉄緑会で数学と物理と化学を受講していました。また、過去問は前期 17年分と後期 3年分解きました。過去問は有効活用すべき貴重な教材です。カレンダーにいつに何をやるか書き込んで、計画的に進めてください。また、特に直前期は本番と同じ時間割で過去問を解いておくと、役に立ちます。

●物理

私の場合は、鉄緑会の教材をやりこむことに注力しました。授業内容を完璧にすることを一番大事にしてください。また、間違えた問題もすべて完璧にしてください。たまに、難系や名門の森に手を出す人を見ますが、それよりも間違えた問題をゼロにして同じ間違いを二度としないほうが100倍大事です。鉄緑会に行っている人は、復習テストや総復習テストで満点を取ることを当たり前のことのようにしてください。また、東大受験生で高得点を取りたい人以外は難系に手を出してもコスバが悪いです。過去問ももちろん解きっぱなしは厳禁です。私は間違えた問題をコピーしてノートに貼っていました。問題のポイントの書いた付箋も貼って何度か解きなおしたり、直前に見直したりしていました。共通テストについては、バックのほかに教科書を読んで知らないところだけ切り抜いて持ち歩きました。

●化学

物理と二次対策と共通テスト対策についてはおおむね同じです。化学は大学によって出題がかなり違うので、

特に過去問を分析してください。

●数学

理科とおおむね同じです。鉄緑会の確認シリーズをまわっていました。量が膨大なので、解けなかった問題と自分が怪しいと感じた問題を中心にやっていくとよいと思います。多くの問題集におやみに手を出さないほうが良いでしょう。あと、東大行く人なら上級問題精巧までのものは手を出してもよいと思いますが、まずは過去問を見てからこの程度の問題を完璧にしようと見定めましょう。難しすぎる問題に手を出したからといって数学はできるようにはならないと思います。

●地理

社会の中で地理しかできなかつたので、地理を選びました。パックと問題集を解きまくりました。あと、地図帳はフル活用し、隅々までよく見ておきましょう。地理の地理については模試とパックでよい点数をとれても本番でもよい点数を取れる保証はありません。個人的な意見ですが、安定した点数を取りたい人は日本史や世界史をコツコツ進めていくほうが良いと思います。

●国語

パックと漢文道場、古文上達、満点のコツをやりました。国語は200点もあるので、きっちりやりましょう。

●推薦

推薦を受ける人は遅くとも高校2年生のうちから受験大学のアドミッションポリシーを読んでおくとうよいと思います。勉学との両立は本当に大変だと思えますが、課外活動も楽しんでください。3年生からは面接対策や小論文対策を本格化してください。医学部を受験する方に関しては、推薦落ちたとしても一般で必ず役に立つと思います。

推薦に関しては、情報戦だと思っています。とことん学校に頼ってみるとよいと思います。私は阪大を推薦で受けましたが、塾にも学校にも推薦で受けた人が一人もいなくて本当に大変でした。

●精神面について

私は、あまりメンタルは強いほうではありません。冠模試の日に腹痛をおこしたこともありましたが、結果が返ってくる時には緊張しすぎて胃が痛くなったことがあります。特に共通テスト前はすべてがかかっていると思うと、不安すぎて前日号泣してしまいました。自己採点した後も立ち直るのに時間がかかりました。そうしたときは、学校の先生でも塾の先生でも信頼できる誰かに相談しておくとうよいと思います。おかげで豆腐メンタルな私でも受験を終えられました。様々な逆境にたち向かうと思いますが、そうした向かい風を感じているときは前進しているときだと思えます。

●その他

私のように旧帝国大学にこだわる人は自分が行きたい旧帝とそれよりワンランク下の旧帝の冠模試を受けておくとうよいと思います。出願するときに役立つかもしれません。

以上の中で、参考になる部分があるかもしれませんが、すべてを鵜呑みにはしないほうが良いと思います。というのも、薄々感づいた人もいるかもしれませんが、私は志願変更して東北大学医学部医学科を受験しました。順調に受験できたわけではありません。本当は大阪大学医学部医学科に行きたかったのですが、共通テスト本番で大失敗しました。9割に届かず、リサーチでc判定で絶望しましたが、浪人はしたくないという気持ちから東北大学にしました。いろいろな大学の足切り点数を参照すればわかると思いますが、センター試験と比べて共通テストは格段に難しくなっています。予想パックもセンター試験時代よりも難しくなっています。特に医学部を受験される方は特に共通テストでこけると厳しい戦いになるので、絶対に手を抜かないでください。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会(数学、物理、化学)

特に高校3年生の物理化学の受講を勧めます。

■ 最後に一言どうぞ

共通テスト対策はやりすぎて損なことはないです。きっちりやってください。

大滝先生、Richard、佐々木先生、事務や警備の方々、2年間お世話になりました。



■ 出身校

駒場東邦

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中一

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東北大学医学部医学科

■ どのように英語を勉強しましたか？

高2までは平岡の宿題を完璧にこなしましょう。授業でやったことを少し復習できると良いかもしれない(自分は出来なかった。)クラス分けテストは正誤4択とMシリーズをやりました。

高3も基本的には平岡の宿題を中心に勉強しました。自分が意識したことは、出来るだけ多くのことを授業中に吸収することです。自分は、他教科は鉄緑の講座をとっていましたが、東大志望でなければ、鉄緑の英語の夏期講習や直前講習はあまりお勧めしません。平岡とスタイルが違いすぎて、とつてもあまり意味がないと、感じました。平岡の授業が無くなってからも出来るだけ毎日英語に触れましょう。英語力は英文に触れないとすぐ落ちます。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

中3から鉄緑会の授業をとりました。鉄緑の授業をとっている人は鉄緑の勉強を真面目にしていれば、問題ないです。数学は典型問題をまずしっかりおさえてそれに関連させて問題を解くのがコツです。

●理科

高2から鉄緑の授業を受けました。理科は高3でかなり詰め込みました。そのかわり、高2までは英数に力を入れましょう。自分は化学が苦手でした。化学が苦手な人は基礎を徹底的に叩き込みましょう。自分は基礎があやふやなのに応用問題に手を出して、失敗しました。全ての教科に共通して言えるのは、その科目を好きになれるかどうかです。共通テストでしか使わない科目も、好きになれば、勝ちです。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑 高2 高3 数学

鉄緑 高3 化学

鉄緑 高3 物理

■ 最後に

今までお世話になった白土先生、後藤先生、大滝先生、リチャード、時には厳しく指導していただきありがとうございます

いました。



■ 出身校

光塩女子学院高等科

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高一入塾

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京工業大学 生命理工学院

早稲田大学 先進理工学部

慶應義塾大学 理工学部

東京理科大学 理学部第一部

明治大学 理工学部

芝浦工業大学 工学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

高2末までに基礎は完成させていました。復習はほぼしていませんでした。恥ずかしながら高3ではあまり真面目に勉強しませんでした…

これはどの教科にも共通して言えることだと思いますが、特に英語は少しの期間サボるとすぐに衰えるので、できることなら毎日少しでも触れるように心がけた方がいいと思います。(失敗談です)

東工大は英語の比重が軽いので、取捨選択をするのも一つの手かもしれません。私は物理が本当に苦手だったので、秋から冬にかけては英語の分量を減らし、物理に時間を割きました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

理系科目は好きになることが最も大切です。好きになって1年間勉強すれば受かると思います。

●数学

SEGのクリーム本と学校の授業で基礎を固めました。市販の参考書はほぼやっていません。SEGのテキストは良問揃いですが問題数が少なく網羅性は低いので、網羅系の参考書をやっておくべきだったと1月になって後悔しました。

●化学

高3の夏から重要問題集を周回し、疑問点があれば化学の新研究を参照していました。

●物理

根本的な部分から理解していないことに気づき、高3の11月に基礎から勉強しました。最後まで苦手科目でしたが、とにかく数式に基づいて問題を解くように心がけることで、点数が伸びました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG 数学 岡本先生、青木先生の授業

■ 最後に一言どうぞ。

佐々木先生、大滝先生、Richard、不真面目な生徒でしたがお世話になりました。



■ 出身校

逗子開成

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○北海道大学 獣医学部

慶應義塾大学 経済学部

国際教養大学 国際教養学部

日本獣医生命科学大 獣医学部(共テ)

日本大学 生物資源科学部

獣医学科(特待)

■ どのように英語を勉強しましたか？

中1の頃から平岡の宿題だけをひたすらやっていました。特に低学年の頃は授業であてられた時に間違えたくない(笑)ので少しでも不安のあるものは平岡プリントや辞書を参照して出来るだけ完璧に近い形で授業に臨んでいました。(高学年になるとそれだけの時間は中々取れませんが)今思うとそれが良い復習になっていたと思います。授業が終わってからは追加長文や common errors の見直しなどに加えて過去問を解く形で勉強を進めました。お帰り問題と高3の英作文の復習は時間をとって丁寧にやることをお勧めします。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

平岡の宿題と他教科の勉強をどう両立するかが大切だと思います。自分は理科の勉強に苦勞しました。理科は出来るだけ早く基礎を固めることが大切です。(ありきたりなことしか書けず、すみません)

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

Gnoble 数学(田部井、長澤)

数弱の方にはおすすめです。

■ 最後に一言どうぞ。

無事第一志望に合格できました。

大滝先生、白土先生、Richard 本当にありがとうございました。



■ 出身校
豊島岡女子学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高一

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○一橋法学部
慶應義塾大学 法学部
慶應義塾大学 経済学部
慶應義塾大学 商学部
早稲田大学 文学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
私は高一から平岡に通い始めました。一・二年生の頃は宿題をただこなしていました。高二の十月半ばからクラス分けテスト対策としてピンクと黄色の本とテスト範囲のプリントを見直しました。高三からは復習もするようになりましたが学校の勉強も忙しく手薄になりがちでした。英語に関しては平岡と学校の予復習を主にしていました。数学は夏までに青チャートレベルの問題を一通り解けるように心がけました。それ以降は学校の授業と過去問に取り組みました。世界史の勉強法は人によって様々だと思うので割愛します。国語の記述解答はある程度先生に添削してもらおうと良いと思います。

■ 最後に一言どうぞ。
今までお世話になり、ありがとうございました。



■ 出身校
共立女子高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中1秋

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○日本大学医学部医学科
杏林大学医学部医学科
帝京大学医学部医学科
国際医療福祉大学医学部医学科 補欠待機中
東邦大学医学部医学科 補欠待機中

■ どのように英語を勉強しましたか？

中1〜高3まで平岡の宿題しかやっていませんでした。(というよりも、時間的にそれをやるだけで精一杯でした)。高2のクラス分けテストは高3の時の自分のためにも1番上のSS月に入れるように努力しました。具体的に発音問題では、同じ学校で平岡に通っている友達と一緒に発音して確認したりしていました。ただ、クラス分けテストのために猛勉強するというよりはそれまでの積み重ねが重要だと思うので、日頃の宿題をこなすことが大切だと思います。

高3ではSS月に入り、他教科と比べると英語は得意教科だったので自分で宿題を見極めて取り組みました。例えば、宿題をするときに、和訳はノートに全て書かず頭の中でだいたいを訳すなど…。平岡では単語力を養う宿題があまり出ないので疎かになりがちで、実際に私もそうでした。第一志望校の過去問を10月に初めて解いたときに自分の単語力の無さに気づき、単語帳を見る回数を増やしました。単語帳を一周するのは時間がかかるので、効率化するために付箋を活用しました。(ありがちな勉強法ですが…)。

また、長文については、私の場合特に共通テスト直前期など1日でもサボると点数が下がるのが目に見えてわかったので、毎日長文を読むことは読むスピードを上げるor保つためにも必要だと思うので嫌でも毎日読んだ方がいいです！

色々述べましたが、結局平岡の授業に出席することが大事だと思います。仮に宿題をやっていなかったとしても、授業中に吸収できることがたくさんあります。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●国語(共テ失敗した人の話ですが)

共テ国語は直前期にとりあえず毎日1セット解いた方がいい。現代文はなぜ間違えたかを適当に流さずに分析する。古文漢文は句法や単語を高3秋までになるべく固めておく。冬に演習の効率を上げるために！

●地理

センター過去問15年分を3周、代ゼミ河合駿台Z会の問題集を全て買い、一周した。間違えたところを一冊のノートや資料集や地図帳に書き込んだ。資料集と地図帳は自分が間違えた問題があれば、その度に絶対開くようにする癖をつけた方がいいです。

●数学

1番の苦手科目でした。とにかく基礎(定石)を身につけることを徹底しました。鉄緑生は確認シリーズをやればいいです。私は定石ノートというものを作り、この問題を見たら3つの解法を思いつくから…という風な感じですぐに頭に思い浮かぶようにしていました。私立医学部の数学は時間との勝負の大学が多く、東大のようなじっくり考えるタイプの問題は少ないはずなので、難しい問題をたくさん解くという対策を取るよりも、ある程度解きやすい問題をどれだけ短時間で解けるかということを重視した方が対策としては良いと思います。

●物理

物理は高3の11月末まで本当に苦手でした。高2末まで何もわかりませんでした。嫌いすぎて夏休みに10時間しか物理に触れませんでした(恥ずかしいことですが)。でも最終的には英語と並ぶくらい得意になりました。高3の9月に入って物理ができないことに焦りを感じ、鉄緑物理一本でやってきたのを、市販の問題集「名問の森」を使ってよく出る典型問題を網羅しました。9月はほとんどの時間を名問の森に費やしました。やっていくうちに、なんとなく物理の感覚が掴めていくような感じがして、だんだんできるようになってきました。とにかく苦手科目は時間をかけることが大事！

●化学

鉄緑の発展例題はあまりやらず確認シリーズだけをひたすらやっていました。知識は得点源なのでなるべく早く定着させるのと、忘れやすいので定期的に知識を詰め直した方がいいと思います。化学は計算ミスが多いので注意深くいましょう。本番で計算ミスは悲しいので。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会 数学 化学 物理

■ 最後に一言どうぞ。

リチャード、源中先生、佐々木先生、大滝先生、警備員の方々、6年間ありがとうございました！とても楽しみながら、そして英語以外の幅広い知識を身につけながら英語を学ぶことができました。これから受験する皆さんは、平岡塾の宿題の量に圧倒されて苦しいこともあると思いますが、受験を終えた私自身としては本当に通い続けて良かったと思います。英語ができるだけで受験本番中で他の科目で失敗してしまったとしても精神的に楽になります。ここから下は私立医学部受ける人向けに。私立医学部は傾向が学校によって本当に異なるので自分に合った問題の学校を選ぶことが大事です。私の場合、基本問題しか出ない日大医学部は最高に自分に合っていると感じました。頑張ってください！



■ 出身校

女子学院

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中3の春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○杏林大学医学部

聖マリアンナ医科大学

北里大学医学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

私は平岡で英語の基礎が一通り終わった中3から入塾を考えたので、中3のクラスに加わるより基礎からやることの方が大事だと思い、中2のクラスに一年間入って基礎から学びました。中3、高1の文法の問題は何度も反復して似たような問題を繰り返すので、今から振り返っても、始めに中3に入るよりは中2のクラスに入って、きちんとした土台ができたので良かったと思っています。

しかし、平岡のクラス分けの対策で、過去の合格体験記を見て上級英文法をやった方がいいと知りましたが、クラスの学年を一つ下げたため、その問題を解けず、同じ学校の友達に問題をもらって勉強しました。また、高2の文法で上級英文法と同じ問題をやったので、そこでもまた勉強できました。私がクラス分けの対策でやったのは、上級英文法、アクセント、動詞の活用です。しっかり準備するとよいです。

英語の勉強としては、平岡の宿題をこなすことしかしていませんでした。平岡に入塾して基礎をしっかりやったので、模試でも安定した成績を取ることができ、高3で理科に追われていましたが、英語はある程度点を取れたので、理科に多少の時間を回すことができました。なので、毎回宿題をきっちりこなし、早い時期から頑張っておくことをおすすめします。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学、理科

私は最後まで得意でなかったので軽く参考程度にしてほしいです。

数学は始めから苦手だとわかっていたので、とにかく嫌いにならず、コツコツやるようにしました。得意になることは期待せず割り切って、自分の中で最低限決めたレベルまでは数学を引き上げようと決めてやりました。ひたすら、基本を磨くことを心掛け、青チャート、SEGの数学の問題集、クリーム本などを繰り返し解きました。(スタンダード数学演習 数研出版 は入試問題を集めたものなので、過去問をやる前におすすめです。)

●理科

高2まで部活があったので、物理、化学とも高3から始めましたが、やはりとてもギリギリになってしまいました。できたら、高2ぐらいから始めたら良いと思います。でも、塾の授業がどちらとも良かったので、楽しんで勉強できました。演習をする時間が大して取れなかったので、最後は自分の受ける私立の過去問で演習をし、仕上げました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG 数学 青木先生

頭に残りやすいフレーズで、要点をまとめてくださり、他の問題を解く時の考え方の軸になりました。

SEG 物理速修 佐々F先生

単元ごとに、あらゆる問題にも使える解き方の手順の過程をまとめてくださり、問題でやるべきことが明確になり、とてもためになりました。この手順でやればよいということを早く知りたかったと思うぐらいです。

SEG 化学速修 吉久先生

化学を楽しく学べました。また、受験生としての姿勢や、テストゼミでは問題との向き合い方を教えて下さったので、受験生としての考え方が変わりました。

受験は長く、終わりが来ないように見えますが、本当に終わる時がきます。それまでに、悔いのないよう自分の精一杯やれば、どんな結果でも受け入れることができると思います。尚且つ、楽しんで勉強できたら幸せなことだと思います。最後まで前を向いて頑張ってください！

■ 最後に一言

平岡の授業は毎回、新しい発見があり、先生方の深い教養に驚かされました。そして、今日は何を新たに学ぶかなど毎週楽しんで通い続けることができました。

後藤先生、大滝先生、今井先生、佐々木先生、受付の方々、警備員さん、今までありがとうございました。



■ 出身校

早稲田実業学校高等部

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○早稲田大学政治経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

文法に関しては、平岡での講義や宿題を通じて、そのほとんどが身についたかなと思います。平岡の宿題では英文法を繰り返し何周も取り扱ってくれるので、毎回の宿題をサボらず真面目にやっていたら8〜9割くらいは身につきました。それでも苦手な分野や覚えにくい構文はそれにプラスαで自分で学習するのも必要になるかなと思います。

長文読解で1番重要なのはなんといっても文型分析だと思います。それさえできれば、多少わからない単語のある長文でもかなりスラスラと読むことができます。宿題の長文読解をうまく利用して文型分析に慣れていくといいと思います。最終的には単語力も必要になりますが、ある程度は文型分析の力で補えるかなという印象です。

英単語は平岡では特に指示が出ないので、学校で配られる教材(私の学校はユメタンでした)や、自分でターゲットや鉄壁など購入して学習しました。高3の時は先生が使用している単語集別に復習テストを作ってくれていたのも活用することができました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

国語も数学も普段から触れていてある程度慣れている人と付け焼き刃であまり慣れていない人とはかなり差がついてしまうと思うので、時間がなくてもほんの少しでも継続的に問題に触れるといいと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

数学だと鉄緑会がやはりいいと思います。講師の先生方が補足の教材をそれぞれ作ってきてくれてわかりやすく解説してくれるのでしっかり理解を深められると思います。毎回の復習テストや宿題も量が出るので厳しいなど感じる人もいますが、逆にそのおかげで真面目に取り組めたなと私は思っています。

■ 最後に一言どうぞ。

大学受験の勉強は本当にとても厳しいものだと思いますが、その先の楽しい大学生活を見据えて頑張ってください！応援しています！！



■ 出身校

都立桜修館

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高校1年夏

■ 合格した全ての大学・学部 (進学先大学名の前に○印を付してください)

○早稲田大学創造理工学部総合機械工学科(指定校推薦)

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題をとにかくこなして、ターゲットと解体英熟語をつかって、単語熟語を暗記しました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

理系の人は、高校2年までには英語はなるべく仕上げている方がいいです。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

駿台 選抜数学III

■ 最後に一言どうぞ。

辛い時もあると思いますが、あきらめず頑張ってください。



■ 出身校

学習院高等科

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部

○一橋大学社会学部

慶應義塾大学法学部政治学科

明治大学法学部法律学科(全学部統一入試)

■ どのように英語を勉強しましたか？

基本的にはSS月の宿題を毎週欠かさずこなしていました。長文や和訳、英作など幅広い範囲が宿題で出されたので、全分野過不足なく勉強できました。授業とは別に取り組んだ参考書に関しては、単語は『ターゲット1900』(巻末の英検準一級の単語や TEAP の単語まで)、リスニングは『新キムタツの東大英語リスニング』(赤とピンクの2冊をやりました)を用いて問題を解いてはシャドウイングを繰り返しました。夏休みが終わったくらいから赤本に取り組む始め、長文を毎週1年ずつ進めました。赤本の記述の解答は正確でないものも多いので、駿台が出している青本と照らし合わせて、両方に含まれている内容を最優先の要素として自分の記述を直してみるなどしました。共通テスト後には、毎日長文を1つは解くように心がけました。

※一橋大学を受ける人へ

・長文 長文が2問出題されていたのがここ最近で超長文1問に変わり、今後もその傾向は続くと思われます。超長文の形式の過去問が今年含めて3問ありませんが、直前まで解かずに置いておくことはせず、志望した段階でまず解いてみてください。直前期には一橋大後期の過去問がほぼ同様の出題形式(後期試験にリスニングが含まれないぶん前期の超長文より少し長めです)なのでそれを慣れのために使ってください。

・自由英作文 一橋の自由英作文は典型的な賛成反対の形式ではなく、写真を描写したり、諺を説明するなど特殊なものが多いです。本番にどんな題材が来てもおかしくないなので、まずは普通の英作文をこなしていることをかける表現力を養っておくべきだと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

○数学

な理由です。

■ 最後に一言どうぞ。

英語は安定しやすく得意科目にするには最適の科目なので、平岡についていければ志望校はグッと近づくと
思います！佐々木先生は土夜で5年間、大滝先生はSS月で1年間大変お世話になりました！



■ 出身校

都立白鷗高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○一橋大学 法学部

慶應義塾大学 法学部

早稲田大学 法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題にきちんと取り組みました。それに尽きます。

長文は高2夏のAnimal Farmを境に抵抗がなくなりました。

英作文は「英作文の注意」を繰り返し確認してB問題に取り組んでいました。

リスニングはBBCのポッドキャストを最寄り駅から家まで聞いていました。時々、ABCの英語も聞いたらいいと思
います。

一橋、慶応の英語には平岡の授業を受けていれば十分に対応できます。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

「詳説世界史研究」を早めにおいて、一橋の過去問に出てきた範囲に対応させて読むと役立ちます。また、
普通の一問一答より「時代と流れで覚える！世界史B用語」が覚えやすく、コンパクトで便利です。英語以外の
教科は、細かい内容を学べる学校の授業が土台になります。授業を大切にしてください。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

東進 一橋対策世界史(佐野先生)

■ 最後に一言どうぞ。

大滝先生、白土先生、佐々木先生、Richard、3年間受けた平岡の授業はとてとても楽しかったです。ありがとう
ございました！

僕は数学が4教科の中で最も苦手でした。だからこそ数学は取れるところは確実に取ることを意識しました。まず
は基礎中の基礎は百発百中で解けるようにすることを意識しました。3年生になるくらいまでは青チャートを繰り返し、
夏まで是一对一对応、そして数学は配点が低く勉強の優先度が落ちるため、過去問は夏休みが終わってすぐと
いう比較的早い時期から始めました。直前期には過去問をやりつつ、解けたらどの解法で答えに辿り着いたのか、
解けないならどこがわからないせいで解けなかったかを最後にまとめておくことで、試験本番前日もしくは当日に
見直すのに便利です。

数学は先取りで基本を教わるが早ければ早いほど基礎固めの時間が長く取れて力がつくので、先取りするに越
したことはないです。進学校であれば高1には数2Bまで済ませてしまうところもあるのですが、僕は附属校でカリ
キュラムは早くなかったので、塾の速習クラスで高1のうちに終わらせました。

※一橋大学を受ける人へ 一橋は整数と確率が毎年出ます。両分野ともある程度手順が明確なため、取り
組みやすい方ではあると思います。僕も本番はこの2分野で大きく稼いでいると思います。この2分野は特に腰を
据えて取り組むのがお勧めです。

●国語

4教科の中で最も勉強がしにくい科目だと思います。いくら現代文を解いても力がかかずむしろ苦手意識が強ま
るばかりになってしまうこともあれば、短期間に実力の伸びを感じることもあります。そのためまずは何を書くべきか明
確にすること(例えば「なぜ」と聞かれているのに「傍線部の内容」を答えてしまえば0点になってしまいます)、また
採点官に伝わるように記述の表現に気をつけることを心がけて勉強しました。また書いた内容が的外れなら0点を
取りかねないのが国語の記述ですので、満点よりは安定して7割取れるような記述を心がけました。

※一橋大学を受ける人へ 一橋国語の特徴は近代文語文と要約です。近代文語文の対策としては、まず共
通テストレベルの古文漢文を固めてから繰り返し文語文を解いて慣れることに尽きます。要約は、重要“そう”など
ころを集めるだけでは文になりません。一橋大学が基準として発表しているように、問題文の論理を再構成して新た
な文章を作るつもりであることが必要です。そのためには、文章の大まかな流れを頭の中に思い浮かべながら繰り
返し通読することによりそれを明確化していくイメージで問題を解くことが必要だと思

●世界史

僕は本格的には2年の3学期くらいから世界史の勉強を開始しました。下記のZ会の東講師の講座におんぶ
で抱っこ状態でした。東講師の講座では通史の解説と並行して毎週1題論述問題を宿題として出され、教科書
やプリントなど何を見てもいいから自分の論述を書いてくるように指示され、その代わりそれ以外の自習の時間は全
て丸暗記に充てるように言われました。そうすることでより論述にまっすぐ向き合うことができました。世界史の論述は
「知識を吐き出す」のではなく「知識を選び出す」イメージです。そして「選び出す基準」は問題文の一字一句を分
析することでわかります。(例えばAとBの「比較」が問われたらAとBで対応することだけ書けばいいのであり、A
にはあるけどBにはないことは書けない。)

直前期は論述に集中しがちになりますが、直前期こそ暗記が重要です。2017年より前の過去問は論述の構成
メモを制作する練習に使用しました。

※一橋大学を受ける人へ 一橋世界史は過去問で出題された文脈が別の聞き方でもう一度聞かれることが多
いです。できるだけ過去問を戻って、過去問の解答の要素を知識として覚えておくことも有効です。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

Z会東大進学教室

・東大世界史 東康介講師

・一橋大国語 岩間雄志講師

英語以外は全てZ会を受講していました。平岡と同様に受講者数がそれほど多くないので講師との距離も近く、
質問もしやすいので、平岡塾の雰囲気がある人にはZ会はおすすめです。また、教室は渋谷にもあり自習
室も気軽に使用できるので、平岡の前に自習ができ、塾を渋谷に集中させられる点も平岡生にZ会がおすすめ



■ 出身校
巢鴨高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○早稲田大学商学部
早稲田大学社会科学部
慶應義塾大学経済学部
慶應義塾大学商学部
東京理科大学経営学部
上智大学経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

中1で入塾してから取り敢えず宿題だけは毎週漏れなくこなしていました。復習をしっかりと、知識を確実に自分のものにすることは大切ですが難しいものです。自分は高3時に文法問題でかなり抜けがあることに気づいて、かなり焦りました。忘れた時に間違えたところを見直して、知識を再び取り込むという作業を自主的にやるのが重要だと思います。平岡には量のある宿題やお帰りの問題などそれに最適なものが揃っているので、それを活用して、計画的にやることを薦めます。英語に触れなくても生きていける日本(ある意味幸福?)に住んでいる以上、計画的に外国語を学ぶことが英語学習の要だと思います。ただ、もちろん文法の理解だけで英語の問題は解けません。私は単語帳としてターゲット1900を、熟語帳として解体英熟語を使っていました。前者は高2の間には完成させました。後者は高3になってから本格的に始めました。しかしこれは遅かったと今では反省しています。というのも、熟語は整序問題や正誤問題、さらには英作にまで幅広く影響します。ここで確実に点を落とさない為にも、早めに始めておくべきです。例えば、~/by/come/~といった整序問題があるとします。単純なこの2単語ですが、熟語を知らなければ、byを受動態に使う comeを無理矢理使うといった間違いに陥り、時間も浪費することになります。このようなことが無いように、熟語は大切にすべきです。(東大を目指す方は五番で痛い目を見ます。実際にcome byは出題されたことがありました。)リスニングは『キムタツの東大英語リスニング』を使っていました。これはどの大学を受ける人も平等にやるべき教材だと思います。何故ならば、基本形式の良質問題で構成されているからです。これはどの大学のリスニング対策にもなります。最後に長文については、平岡の厳選された教材をこなしていれば良いと思います。先生やクラスの他の賢い人達の和訳を聞いて自分には無いところを真似て活かすと、より良いものにもなりました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

高3の1学期までに基本を固めて、夏から演習するという方向でいいと思います。演習は1学期までに習得できなかった内容を無くすといった感じで進めました。また、塾や学校の先生に添削をしてもらって、記述の甘い部分を指摘してもらうのも必要だと思います。

●世界史

基本的には教科書を徹底的に読んで、過去問を解いて、(添削をもらって、)教科書を再度読むの繰り返しを続けるので良いと思います。ただし、共通テスト対策を疎かにしないということは極めて重要です。僕は何故か世界史の共テが苦手だったので、取り敢えずセンター含めて過去問を解きまくって、自分はどこで知識が抜けが

ちかを確認しました。

●国語

取り敢えずとても苦手だったので、共テで失敗しないように、慎重に問題の解き方を自分なりに確立させました。二次対策としては過去問をひたすら解きました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG 岡本先生の受験数学テストゼミ

■ 最後に一言どうぞ。

大滝先生、白土先生、リチャード先生、ありがとうございました。



■ 出身校

日本女子大学附属高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中1の11月

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○慶應義塾大学法学部法律学科
慶應義塾大学経済学部経済学科
慶應義塾大学商学部商学科
青山学院大学国際政治経済学部国際経済学科(共通テスト利用方式)

■ どのように英語を勉強しましたか？

私は幼少期に父の赴任の関係で米国に住んでいたことがあり、もともと英語は好きでした。しかし1歳から5歳という期間だった上、日本に帰国してからは英語と全く触れていなかったため、中学の段階では英語初心者でした。私は中学受験をして、当初は大学にエスカレーター式で進学する予定でしたが、母が「英語だけはきちんと勉強してほしい」と、平岡塾への入塾を勧めてきました。しかしいざ入塾すると、もうすでに周りはSVOCなどの文型や平岡塾独自の() [] < >を終えていて、自分は全く分からないという状況でした。その状況に焦りを感じつつも、どうすればよいか分からず、結局毎週宿題は終わらせるが理解できていないという感じでした。

中2の夏の授業で答え合わせの順番が回ってきて、私が回答したとき、先生が「なぜそういう訳になったのかな？このingは名詞節、形容詞節、副詞節のどれですか？」と質問してきました。もちろん私はそれらの概念がないので、ちんぷんかんぷんです。すると先生は、「君これ分からないのは、相当まずいよ。これできないと英語読めないよ」と言いました。このとき、私はこのままではダメだと気づき、これ以降宿題を解く際は、例えどれほど時間がかかっても、必ず全文にSVOCや() < > []をふるようになりました。すると本当に徐々にですが、英文が読めるようになり、学習意欲がさらに強くなりました。その結果、中学受験時には考えもしていなかった、「大学受験」という目標が確固になりました。

高校入学時からコロナ禍が始まっていたので、この間に勉強を進めることもできました。他教科の話になります

が、私は世界史選択だったので、導入として世界史の漫画を読んで大きな流れをつかむようにしました。私は法律関係の書物を読んだり、作品を鑑賞したりすることが好きだったので、将来は法曹の仕事に携わりたいと考えていました。そして慶応義塾大学は憧れだったので、志望校は同大学の法学部法律学科にしました。一方で実学にも興味があったので経済学部と商学部も受験することになります。慶応は英語の配点が大きく、満点の半分が英語です、つまり、英語ができなければ合格は厳しいのです。高1は文法と単語を中心に勉強していました。長文は平岡の教材で十分でしたが、補完として英検などを受けるのもいいと思います。英検の長文は論理関係を見抜く空欄や、書いてあることを正確にとらえる理解力を試す良問が多くあるので、やって損はないと思います。私は中2で準2級、中3で2級、高2で準1級、高3で1級を取得しました。

高2の秋にはクラス分けテストがあります。それに向けてテキストを何回も、間違いがなくなるまで見直すことが重要です。ここで高得点を取ると、上のクラスにいけ、授業内容も高度になってためになるので、あきらめずに頑張りましょう。

高3ではクラス分けテストの結果に応じてクラスが分かれ、それぞれ異なる授業が行われます。それでも共通して言えるのは、復習の大切さです。分からなかったらその日のうちに復習。そして一度読んだ文章を1,2か月後にもう一度読み、理解できるかを試すことも重要です。特に私大で教科数が限られている場合は、時間を見つけることは難しいと思います。リスニング試験はありませんでしたが、共通テストではあったため、また総合的な英語力の向上のために登下校中に聞いていました。模試も積極的に活用しましょう。模試では初見の英文が出てくるため、現時点で自分がどれくらい理解できているかを確認する良い手段です。

総じて、英語は基礎が最も大事です。単語、文法、熟語などどれも疎かにしてはいけません。試験開始のぎりぎりまで最後の確認を。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

◎世界史

世界史は細かい事象を覚えるよりも大きな流れをつかむことが先決です。まずはそれぞれの地域の縦の流れを理解し、その後地域をまたぐ横の流れも意識して学習していました。慶応の経済学部は半分が論述です。しかしここで問われている論述は決して難問ではありません。やはり基礎が大事です。頻出テーマは問題を見てすぐに書き出せるよう、何度も書く練習をするといいと思います。慶応の法学部は難問や悪問といわれる問題も出ますが、そこはみんな取れません。とれる問題を落とさずとることが重要なので、あまり落ち込まないでください。さらに現役は最後まで伸びます。こんな私も12月までは慶法の世界史は40~50点しか取れませんでした。1月から60~70点取れるようになり、本番では80点以上をとることができました。世界史はどの塾でやっても大差はないという考えから、自宅近くの東進で受講していました。通史を終わらせたら、一問一答を反復しました。おすすめは、山川の一問一答と「斎藤の世界史 B 一問一答」です。両方やることで、互いにかけている分野を補うことができました。

◎国語、小論文

私は慶応に行きたかったのですが、私大文系としては大胆な選択をしました。なんと古文、漢文を捨てたのです。もちろん志望校の幅も狭まるため、相当な覚悟で決断しました。しかし振り返ってみれば、その分慶応対策に専念できたので、あくまでも結果論ですが、個人的にこの選択は良かったのかなと思います。慶応はいわゆる国語ではなく、小論文が課されますが、文章が読めなければ始まりません。そのため高2でGnobleという塾で現代文を受講しました。ここには吉田先生という素晴らしい先生がいらっしゃいます。私はもともと国語が大の苦手で、嫌いでしたが、先生の授業はわかりやすく、面白かったので楽しく勉強することができました。国語で重要なのは語彙と論理力です。現代文のおすすめテキストは、Z会出版の現代文キーワードです。これで頻出テーマを学ぶことができるので役立ちます。小論文は同じくGnobleで受講しました。中村先生は怖く、厳しくて何度も心が折れそうになりましたが、最後までめげずに課題を続けました。小論文のおすすめは、「小論文の完全ネタ本」です。これである程度、ネタを揃えることができます。また私は高2から受験当日の朝まで毎日欠かさず、新聞の社説の要約(約100~150

字)をやっていました。これは本当におすすめです。要約力も身に付きますし、世界情勢も学ぶことができるからです。慶法の小論文では要約と、社会問題への関心が問われます。そのため社説要約は最も効果的だと思います。とにかく世の中で起こっていることにアンテナを張りましょう。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

Gnobleの現代文と小論文

■ 最後に一言どうぞ。

受験はマラソンです。短期間で成果を求めてはいけません。毎日コツコツ勉強することが大事です。そして周りに惑わされないこと。私の学校は大学附属校で8割以上が内部進学するので、他大受験は少数派で、孤独でした。周りが遊んでいる中で勉強することは時に辛くもありましたが、自分は何をしたいのかというゴールをしっかりと持っていたため、内部推薦を断り、他大受験に専念することができ、合格を頂けました。しかしこれはけっして私だけの力ではありません。金銭面、精神面でサポートしてくれた家族や、学校の先生方、そして平岡塾やその他の塾の様々な方々のおかげです。最後になりましたが、佐々木先生、大滝先生、SS月の皆、リチャード、事務の皆様へ感謝を申し上げます。



■ 出身校

都立日比谷

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高校入学の時

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学理科1類

早稲田大学創造理工学部建築学科

慶應義塾大学理工学部学問D

■ どのように英語を勉強しましたか？

基本的には平岡塾の授業で文法事項を正確に理解・暗記し、学校の長文読解を演習のように利用していました。英語において最も肝要なのは、一通りの文法事項を完全に掌握することだと思います。英文法に曖昧な点が残る限り、リーディングであれ、英作文であれ、決して安定してできるようになることはありません。特に高校1、2年の間は3年時に比して、相対的にかなり多くの時間を英語に費やせます。ですから、高校3年までにできる限り平岡の宿題に積極的に取り組んでもらいたいです。英語に限る話ではないのですが、入試には難化・易化がつきものです。本番の受験会場で自分の解いている問題の難易度が如何程であるのかを正確に判断し、自らの判断を信じることが多いに試験中の精神の安定につながります。そのため、問題を評価できるくらいゆとりある学力を身につけておくことが望ましいです。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

まず私は高校3年次の7月に文系から理系に転向しました。理由は至って単純で、建築学のような街づくりに惹かれたからです。短期間で物理・化学・数学3を学びましたので、かなり特異な勉強法ではありますが、時間のない受験生の参考にはなりうると思います。

●物理

物理は7・8月に基礎的な問題集(学校で配られるようなもの)と名門の森をそれぞれ2周くらいはしました。基礎的な問題集の苦手範囲はもっと解いた分野もありました。9月の文化祭明けから東進の授業を熱力学と電磁気学のみ受講し、難問題とその系統を解きました。(あまり解けませんでした。)12月からはひたすら東大の過去問を解き続け、12月後半からは共通テスト型の問題をかなりの量を解きました。(初めは東大の足切りにかかるか心配になる程、点数が低かったです。)2月に入った頃には、東大の過去問で簡単な年で半分くらいは正答できていました。

●化学

化学は問題演習を大量に行うことに注力しました。具体的には無機理論分野は軽く基礎的な問題集を解いた後に、重要問題集を何周もしました。有機化学は、私大受験直前まで苦手分野で、構造決定問題がほとんど正解できなかったのが「構造決まらない問題」と読んでいました。結果的には、私大でかなり高得点に結びついたのが良かったと思います。有機の勉強法は、何周も基礎問題集、重要問題集を解き、知識を抑え、東大の過去問を2周して構造決定の流れを捉えたことです。

●数学

文系の中で数学はかなり得意でしたが、東大理系の受験者ではやや上位くらいの立ち位置でした。1A2B範囲は色々すぎて何を書けばわからないほどです。端的にまとめれば、本質の理解が最重要である、ということです。おそらく文理問わず、解法を暗記して、それを運用するだけでは最難関大学の数学はかなり厳しくなります。(本質とは教科書とは少し異なります。)自分が受けた授業の中で本質に迫っていたと思うものは下に挙げましたのでご参考ください。数学は、本質を理解して、典型問題を解いて、本質とその周辺解法の知識を習得し、難問に向かう、というのが重要だと思います。

●古典

これは勉強した時間に対してかなりの得点が得られる穴場の科目です。東大文系であれば数学の大問3つ分、東大理系でも数学大問2つ分のウエイトがあると言われる科目です。勉強法があまり知られていないがために蔑ろにされやすく、そもそも個展の内容自体に興味が無い、という人が多いのですが、ここで点数が取れると大きなアドバンテージになります。勉強法は古文漢文ともに文法と語彙の知識を得て、文章を読むのみです。あまり私は記述力はさして重要でないと思います。(内容が理解できれば、自然に答えは書けます。)更には、典型的な話の型があれば、読解の助けとなります。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

東進

数学の真髄

苑田先生担当講座

東大現代文

■ 最後に一言どうぞ。

平岡での3年間のおかげで英語に自信をもてましたし、他校の友人もできました。平岡塾は、色々な意味で良い学ぶ場であると思います。また、お世話になった先生方、本当にありがとうございました！



■ 出身校

横浜雙葉学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中3冬

■ 合格した全ての大学・学部 (進学先大学名の前に○印を付してください)

東北大学 法学部

○早稲田大学 法学部

中央大学 法学部

立教大学 法学部

神奈川大学 法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

中学生の間は学校の授業の予習復習(単語調べ)を中心に英語の基礎を固めていきました。学校の課題や小テスト等は高3の最後まで真面目に取り組み、授業中に流してくださったスピーチ映像や先生の雑談もメモするように心がけていました。

平岡に関しては、私は入塾が遅かったので最初は毎週の宿題について行くのに精一杯でしたが、文法プリントや辞書を駆使して時間をかけて英文と向き合うことを意識しました。平岡の宿題で間違えた問題には印をつけたり授業の休憩時間に友達と見直したりして効率よく復習することが大切です。そして、高2の秋に行われるクラス分けテストは受験生になる前の文法の総復習として丁寧に取り組むことをおすすめします。私はこのテストに向けて正誤四択や上級英文法、グリーン本などを中心に4、5周しました。

補助的な教材として『解体英熟語』『英文解釈の技術 100』も使いましたが、平岡の宿題で十分だと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●国語

古文漢文でしっかり点数できるようになると全体の点数も安定してくると思います。私は古文が苦手だったので解説と現代語訳が詳しく載っている『最強の古文』と鉄緑会出版の『東大古典問題集』を使用して苦手意識を克服しました。古文単語帳に加えて、担任の先生からおすすめして頂いた『マドンナ古文常識 217』は古文を解釈する上で基本となる知識を身につけるのに役立ちました。

●数学

とにかく多くの問題に触れることが大切だと思います。私は文系にも関わらず、1週間のうちで数学に最も多くの時間を費やしました。分からない問題はすぐに学校や塾の先生の元へ行き、納得するまで何度も解き直して質問し続けました。学校の数学の先生が作図に厳しく、提出課題で度々注意を受けましたが、綺麗に作図することで、図形的解法にたどり着くこともあるので、数学が苦手な方は正確なグラフを心がけてみてください。おすすめの教材は『Focus Gold』『大学への数学』『確認シリーズ(鉄緑会)』です。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会(数学、世界史、地理)

■ 最後に一言どうぞ。

白土先生、箸蔵先生、大変お世話になりました。受験勉強は大変ですが、不安になったら周りの親しい友達や先生方を頼り、くれぐれも1人で悩み事を抱え込まないように。頑張ってください、心から応援しています。



■ 出身校

渋谷教育学園渋谷高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1 春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学 文科二類

慶應義塾大学 経済学部

早稲田大学 政治経済学部

早稲田大学 法学部

上智大学 経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

中学生の間は学校の勉強だけでした。文法を教える前に英語に慣れさせる方針だったらしく、高1で平岡に入るまではSVOCも知りませんでした。平岡で基礎文法からしっかりと教えてもらい、高1.2はほぼ全部の宿題をやってほぼ休みませんでした。高2の時、高3は他教科で忙しくなるから今のうちに単語と熟語をやっておけ、と言われます。やった方がいいです。高3の冠模試などでの英文読める度が段違いです。私は単語を覚える重要性に気が付いたのが高3の8月で、直前期まで単語帳を開いていました。リスニングも同時期から始めました。それでは遅かったです。平岡ではお勧めされませんが、英文速読はやっておくといいのかなと思います。英文が早く読めなくて困っている高3生、私は共テ問題集で簡単な英文を素早く処理する練習をしていくうちに、2次英文の読解スピードも上がりました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

◎国語

現文は伸びが小さいです。古文・漢文は英語と同じで単語を固めるべき。

◎数学

演習量をこなすよりも、根本からの理解&思考プロセス・初手の整理が大事です。SEGに行き要点ノートをまとめましょう。

◎世界史

教科書に色分けしてマーカーを引いたり、付箋を貼ったりしてまとめました。冠模試の復習は本番前にもした方がいいです。

◎地理

地図帳に色々書き込みました。過去問25年分を解き、頻出の論題と答えをノートにまとめたのが良かったです。

やはり全教科満遍なく固めるのが安心だと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG 数学 岡本先生

■ 最後に一言どうぞ。

とはいえアドバイスを読んでも「面倒くさそう」「ほんとに役立つの？」と思い実行に移さないことが多いと思います。勉強しながら自分に合った方法を見つけていってください。



■ 出身校

豊島岡女子学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1のはじめ

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学 文科一類

早稲田大学 政治経済学部(共テ利用)

早稲田大学 法学部(共テ利用)

中央大学 法学部(共テ利用)

■ どのように英語を勉強しましたか？

とにかく宿題をやりました。かなり量が多いので復習は必要だと思うものに絞ってやっていましたが、そこまで手が回らない時が多かったです。また、学校で受ける小テストや定期テストもある程度の対策をしていていました。基本的に平岡塾の宿題を真面目にやっていたら満遍なく英語力がつくと思いますが、高校3年になるまで(というか高校3年になっても)受験に特化した内容ではないので、某T会の人等を見てあせったりすることがあるかもしれません。(私は高1S出身で、高1、2の間模試などがあまりバツとせず、焦っていました笑)でも、宿題を真面目にこつこつやっていたら必ず地力がつくので、過去問演習等すればすぐに追いつけ(追い越せ?)ます！ぜひ騙されたと思って平岡塾を信じてやってみてください。ただし、リスニングと単語は自学も必要です。

参考までに、私はリスニングは、

学校で配られた教材(『ニュース英語のリスニング』)(高2)

→キムタツの共通テスト向けのやつ(高2)

→キムタツの東大英語リスニングシリーズ

→東大の英語リスニング20カ年

→鉄緑会東大英語リスニング(共テ後の直前期)の順番で進めました。あと、机に向かってリスニングをやらないう日はCNN10を観ていました。ちなみに、平岡のリスニングのスピーカーのあのちょっとくもった感じの音質が本番の微妙な音質に慣れるいい練習になるかもしれません笑。単語については、高3になったら熟語をしっかりとやることをおすすめします。私はZ会の解体英熟語を使っていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

英語以外は河合塾 MEPLO に通っていて、ほとんどそれに頼りきりでしたが、塾以外でやっていたことをかけたらと思います。

●数学

チャート式の例題など、網羅系の問題集を高3になるまでに何周かして、高3の夏までに完璧に仕上げ、あとはプラチカや過去問等で演習するのが良いと思います。一対一対応の数学という参考書をやる人も多いですが、個人的には量が多いのと、青チャートでよいのでは？と思ったので手をつけませんでした。下手に手を広げすぎないことも大切です。

●国語

高2のうちから古文単語をこつこつ覚えると高3がとても楽です。

●地歴

私は世界史日本史選択でした。ともに時間をかけすぎないで英数国をちゃんとやることを優先した方がよいです。一問一答にこだわりすぎないように！東大の日本史はほぼ国語なので国語が得意な人は日本史楽しいと思います！おすすめ！

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

河合塾 MEPLO の現代文の三浦先生

■ 最後に一言どうぞ。

日々の積み重ねが1番大事です！高3以外のみなさん、今頑張っておくと高3で楽ですよ！高3の皆さん、頑張ってください！応援してます！そして、箸蔵先生、白土先生、リチャード、本当にありがとうございました！



■ 出身校

開成高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京大学 理科一類

慶應義塾大学 理工学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

高2までは平岡の宿題と学校の課題がほとんどでしたが、語彙に関しては鉄壁を3周程やって固めました（僕はターゲットで挫折したので鉄壁を使っていました。自分に合うタイプの単語帳を見つけることをおすすめします。）

直前期には過去問8年分とキムタツのリスニング本をやって英語力を落とさないように意識しました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●国語

河合オープン of 過去問集がおすすめです。要素採点の基準が載っていて、記述の押さえるべきポイントが分かりやすい。

●数学

まずは苦手分野を確実に潰すこと(僕は複素数と三角関数に苦労しました)、過去問演習はその後に始めましょう

●物理

名門の森は問題数がそこまで多くないので、飽き性の人には良いかもしれません。それと僕は東大物理25ヵ年を使っていました。ただし、5年ほど前から出題傾向が変わりつつあるので注意が必要です。

●化学

理論、無機、有機をまずは満遍なく固めることから。特に無機、理論のどちらか(できればどちらも)は夏休み中に一通り完成させましょう。化学力は時間を置くとすぐに衰えてしまうので、必ず毎週触れるのが良いです。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会東大講習(数学、物理、化学)

■ 最後に一言どうぞ。

僕はきっちり宿題をこなすタイプの人間では無かったので、平岡OBとして大きな顔をすることはできませんが、こんな僕でも見捨てずに指導して下さいました先生方には感謝してもしきれません。

SS水の白土先生、箸蔵先生、Richard先生、そしてその他講習等でお世話になった先生方、本当にありがとうございました。



■ 出身校

私立カリタス女子高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○上智大学経済学部(カトリック高等学校対象特別入試)

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題を真面目にこなし、平岡の授業を真面目に受けるだけです。中学3年間真面目にやったおかげで、高校3年間はだらけてしまった部分もありましたがなんとか耐えました。(もちろんだらけないに越したことはありません)平岡塾という素晴らしい環境に身を置いているなら、授業の内容を頭に入れて予習復習演習を積み上げれば、特別なことをする必要はありません。

ちなみにその中で私なりに(といっても周りの友人もやっていましたが)工夫したことは、授業内で読み上げる英文のプリントに、抑揚/プレス/アクセントの印や発音に自信がない単語の発音記号を書いて、音読の練習をしていたことです。これを読んでいる中学生以下の平岡生の皆さん、「高校生から本気出す」「習熟度診断テストが近づいたらやろう」ではなく、今から頑張った方が得です。

平岡の他にやってよかったことは英語を使う練習です。英語話者と交流する、英語でプレゼンテーションをする、英語でエッセイを書くなど、自分の考えを英語で表現する訓練は行った方がいいです。英語ディベートもおすすめです。

■ 最後に一言どうぞ。

大町先生、Richard、佐々木先生、白土先生、箸蔵先生をはじめとするお世話になった先生方、事務や警備員の方々、土昼土夜 ss 水のクラスメイトの皆さん、6年間ありがとうございました。

平岡生の皆さん、頑張ってください。



■ 出身校

頌栄女子学院

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中2の春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○慶應経済

早稲田政治経済

上智経済学部

明治商学部、経営学部

青山学院経済 法政商学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

とりえず平岡の宿題をこなしていました。平岡は宿題が多かったので、きちんとやろうと思えば必ず毎日英語に触れることができたので英語に対して抵抗を感じなくなりました。なかでも重視したのは長文を速く読めて理解できること。分からない単語はすぐに辞書で調ました。一回調べただけでは覚えられませんでした。何度も何度も調べることで単語を身につけていました。もちろん単語帳も使っていました。平岡にいると英語に対して自信を持てるようになって来ますが、だからといって単語を覚えることを後に回しては、辞書なしでは長文を読めなくなってしまうので単語は必ずやっておくべきです。単語がある程度身につけていけば長文の中にわからない単語があっても理解はできます。文法においては平岡プリントを見返すことと宿題で間違えたところの見直しをしていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

私は数学がとても苦手だったので最も数学に時間をかけていましたが、苦手な教科はそう簡単に伸びません。だから数学においては主要な解法が使われる問題を何度も何度も解き直していました。

世界史は覚えるだけではなく時系列で覚え、世界史の縦の流れを先に掴めば、細かい知識は比較的頭に入りやすくなると思います。高3になると高1、高2でやった時代に不安を抱くと思いますが最優先すべきなのは高3の自分が習っている分野です。

共通テスト直前は数学と世界史においてまだ未熟だと思う分野をリストアップし、その日または次の日にやりきっていました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG 岡本先生、木村先生

■ 最後に一言どうぞ。

私は元々英語が苦手な毎日追試、補習に行っていた学生でしたが平岡に入ったおかげで得意科目になりました！高2までの平岡は友達が同じ学校の子しかいませんでしたが、高3になって他学校の友達が増えとても充実した平岡生活を送れたかな、と思います！

私は一橋商学部を目指していましたが、一橋に入りたい人は学部の配点を調べ、どの学部の配点が自分に合うか考えるべきです。

また、国立勢は私立受験において不利な立場にあります。数学で受験できる人はなるべく数学受験を選択した方がいいと思います。私は数学受験をとりませんでした。それだと早慶は厳しいと受験が終わってから気づきました。第一志望に向かって勉強するのは良いですが、科目のバランスは取るべきです。もし数学受験をしないかな、と思っている人は世界史や日本史も疎かにしないべきです。

これから受験生になるひとや今受験生の方は不安でいっぱいだと思います。でも必死に勉強してください。自分の不安が消えるように勉強してください。それでも不安で仕方がない時は友人や先生、親に相談してください。受験は1人で乗り越えられるものではないと思います。

受験は苦しいものですがいつの間にか終わっているものでもあります。どうせなら楽しむ気持ちで挑んでみてください！

平岡にいるみなさんが悔いの残らない受験生活を送れることを私は応援しています！がんばれ！！！！



■ 出身校

駒場東邦

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高一春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○一橋大学経済学部(後期試験)

早稲田大学政治経済学部/社会学部

慶應義塾大学経済学部 A 方式

明治大学政治経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題をひたすらこなしていました。

英語力は理論→実践で身につくと思うので、平岡の宿題の量は最適だと改めて思いました。

ただし、英語力は継続が重要なので計画的に毎日コンスタントに宿題をこなすことが大事だと思います。

私は1日に1〜2時間かけていました。(受験後も英語には触れていないと英語力は落ちます…現在進行形で痛感しています泣)

単語は単語帳で暗記することも大事ですが長文で見かけた知らない単語やフレーズを辞書で調べてメモ帳に転記していました。

マイ単語帳を作っていくのも私が英語を勉強するモチベーションにもなりました。

私は東大志望だったのでリスニングの勉強もしていました。高3の初めからBBC グローバルニュースポッドキャストを聴いていました。ネイティブのスピードは最初は早く感じますが、ニュースの大まかな内容を掴むだけでも力になると思います。毎日の通学時間をリスニングの時間として使っていました。高3の秋ではキムタツの東大リスニング、直前期はリスニングの過去問を毎日解いていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

難問を時間をかけて自力で解き切る勉強法を継続しました。すぐに答えを見るのではなく、別解でもいいので我流(?)で解くことを心掛けました。最終的には、どんな問題も自分の好きなパターンに持ち込んで解くことができるようになりました。

●国語

過去問ベースで勉強を進めました。古文は単語力、漢文は構文の理解力で差が付きます。また、あるあるのテーマをつかむことも理解を助けてくれると思います。

●社会(世界史、日本史)

教科書に授業で習ったことや細かい知識を教科書に書き込んで、教科書一つ試験会場にもっていっても足りるようにしていました。また、教科書を比べながら知識を補完していくのも効果的です。(出版社によって書き方が結構変わります) 論述は最初は教科書を見ながら表現を盗みましょう。慣れてきたら、自力で書いて学校の先生などに添削をしてもらい、記述力を向上させていくといいと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

公文式

グノーブル 東大国語

KMS(数学)

■ 最後に一言どうぞ。

上にも述べましたが平岡の宿題を丁寧にこなしているだけでしっかりとした英語力が身につくと思います。”継続は力なり”です。佐々木先生、白土先生、箸蔵先生、リチャード先生、その他講習などでお世話になった先生方にはとても感謝しています、ありがとうございました。ご清聴ありがとうございました！



■ 出身校

筑波大学附属高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○慶応義塾大学法学部

慶應義塾大学経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

毎回の宿題と復習をこなしていました。復習は毎回全てできていたわけではないですが、時間がない時でも帰りの電車などで英作を見返したりと、なるべく復習にも時間を当てるようにしました。

平岡プリントは一刻も早く完璧に暗記した方がいいです。自身、高1高2で暗記したつもりでしたが、覚えきれいなかったり忘れてしまっていたりと、高3になり穴が多いことに気づきました。高3は他教科も忙しくなり、英語ばかりに時間をあてることは厳しいと思います。なので、比較的時間に余裕のある高1高2のうちに、平岡プリントを暗記したりと文法を固めた方がいいです。文法が曖昧だと、英作、読解でも点を取るのは厳しいです。

また、元々私は長文を読むスピードが遅く、模試で時間が足りないことが多々ありました。宿題で分からないところはじっくりと時間をかけて考えることも大切ですが、宿題の時からスピードを意識して取り組むと模試でも結果がでるようになりました。

単語は鉄壁をやっていました。単語も早めのうちからしっかりとやっておくことが大切だと強く思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学

私は平岡塾以外に駿台に通っていました。高3の6月までは部活や習い事があり忙しかったので、塾の予習復習のみをやっていました。引退後は塾の内容に加え、参考書を買って問題演習を行いました。高1高2の段階で難しい問題に挑戦することも大切ではありますが、それ以上にまずは基礎を完璧にすることが大事だと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

駿台 選抜数学

■ 最後に一言どうぞ。

今まで大変お世話になりました。ありがとうございました！



■ 出身校

栄東

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高2の1月

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
慶應理工学部
○東工大理学院

■ どのように英語を勉強しましたか？
平岡塾の長文と和訳と文法また英検一級、準一級の単語帳 英英英単語帳の上級、超上級 distinction2000 ユメタン三冊 ユメジユクなど無駄に単語をやっていた(慶應はこのおかげで8割取れましたが東工大は絶対にこの量はいません)

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
全教科に当てはまることで、試験中は絶対に主観的になったり気合い入れたりしてはいけないと思います。もう一人の自分が客観視しながら試験を解くようにしていました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
鉄緑会の物化

■ 最後に一言どうぞ。
平岡塾は英語に対して今まで自分が持っていた概念を覆すぐらいすごかったです。鉄緑の英語は試験のための英語でつまらなかったですがこの塾は英語を楽しめたのでオンラインでも見続けられました。本当にありがとうございました。



■ 出身校
海城高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中2冬

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○東北大学医学部医学科
順天堂大学医学部医学科
日本医科大学医学部医学科

■ どのように英語を勉強しましたか？
平岡の授業の予習をできるだけこなしたうえで、授業中に発覚した自分の穴をしっかりと埋めるようにした。

受験が近づいてきたころは志望校の過去問をたくさん解くようにし、受験問題を解くうえで必要なテクニックを身につけた。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●数学
ある程度のパターン認識が必要なので、しっかりと演習量をこなしましょう。

●化学
自分の知識をいかに早く引き出せるようになるかがカギだと思います。初歩的な問題や知識は一瞬で当たり前に行えるようにしましょう。

●物理
割とパターン認識が重要で、網羅的な演習をこなして基本的なテクニックを身につけると応用問題にも対応できるようになると思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
SEG 数学全般
SEG 化学速習

■ 最後に一言どうぞ。
平岡塾の莫大な量の宿題をしっかりとこなしていれば英語力はおのずと上がってくると思います。がんばってください。



■ 出身校
東京学芸大学附属国際中等教育学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高2の2月

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○京都大学 教育学部
早稲田大学 政治経済学部
早稲田大学 国際教養学部
上智大学 経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
高三の夏までは、平岡の宿題をきちんと全てやって、わからないことは友達や先生に聞いて、自分で他人に説明できるくらいにしようと努めていました。和訳や英作に関しては、先生に添削をお願いしていました。高三の夏以降は過去問やオープン of 過去問などを中心的にやって、全て添削してもらっていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●世界史

世界史に関しては、京大は一問一答が6割を占めるので、空いている時間はずっと山川の一問一答をやっていました。論述に関しては、一学期から週に最低一題は過去問をやって、添削してもらい、満点のものがかけるまで書き直していました。最初は参考書などを見ないで書くことは難しいと思うので、参考書を見ながら書いていいと思います。二学期からは何も見ないで書く練習をしていました。参考書を見ないで書くと、全くかけないことなど多々ありましたが、それを恐れず書き続けると、試験当日に自分のあまり得意でない論述テーマが出て書けるようになると思います。

●数学

私は、薄い基礎の問題集を自分が見た瞬間解けるまで何度もやりました。そのあとは、塾の授業であつかった問題を中心的に行いました。最後まで私は過去問を解けるようなレベルまで到達したと感じられなかったので、とにかく塾の授業であつかった問題を繰り返し解き続けました。私は高校三年生になってもきちんと基礎が固まっていなかったなので、最後まで苦勞しました。基礎は早めに固めておくことをお勧めします。

●国語

国語に関しては、自分で採点がができるような参考書を一通りやりました。特に世界一わかりやすいシリーズの国語はとてつもないと思ったと思います。古文に関しては、私は十分に勉強せず、全く本番でも解けなかったので、古文は単語と文法だけでは足りないということがわかりました。

●共通テスト

共通テストの勉強は二ヶ月前から本格的に始めましたが、周りを見ていると一ヶ月前からでよかったような気がしました。二ヶ月前はまだ苦手科目を克服することに時間を費やした方がいい気がします。私は4月から10月まであまり共通テストの勉強をしませんでしたが、周りはコツコツと少しずつやっていたみたいで焦りました。共通テストは最後の一ヶ月でなんとかするとよく聞きますが、それはそれまでコツコツとやってきた人たちの話なので、コツコツと4月から共通テスト勉強をやって、本格的に過去問や予想問題をやるのは一ヶ月前というタイムスケジュールが良いと思います。時間に関しては最低でもマイナス5分で練習した方がいいと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

{高校3年生}

河合塾 世界史論述

河合塾 京大数学

河合塾 京大英語

{高校1,2年生}

河合塾 ONEWEX 国語

■ 最後に一言どうぞ。

私は共通テストで8割いかず、周りの人に大反対されなければ志望校を変える気でした。共通テストの後は地獄の1週間でした。けれどもそこから気を持ち直し、死ぬ気で一ヶ月勉強したら、E判定とよくてもD判定しか取ってなかった私でも奇跡を起こすことができました。受験に大切なのは自分を理解してくれる周囲の環境を自分で作ること、そして、絶対に受かってやるという強い意志だと思います。自分で振り返って、やることはやり切ったと自信を持って言えるような受験生活を送ってください。



■ 出身校

横浜雙葉高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中2冬

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○早稲田大学 先進理工学部電子情報生命工学科

東京理科大 創域理工学部生命生物科

東京理科大 先進工学部生命システム工学科

■ どのように英語を勉強しましたか？

中学で平岡に入ってから毎週出される宿題を必死にこなすのみで復習などに手は回りませんでした。それでも気づかないうちに反復練習で文法を固められたのは平岡のカリキュラムの強みだと思います。一方平岡に通っていても自力でどうにかしなければいけなかったのは単語でした。コロナの影響か、単語テストが私の代はなかったのでサボってしまい、高3の直前期まで単語は完璧にまではいかなかったのが反省点です。平岡で得た文法力で、多少意味がわからなくてもどうにか耐えてきましたが、単語力は自力で培ってください！

またリスニングはリチャードの速いスピードの教材のおかげで、かなり高レベルのリスニングにも対応できるようになっていました。ただ、平岡の英語はおそらくイギリス英語が大半で、私の場合アメリカ英語がイギリス英語に比べて聞き取りにくくなってしまい、その差を埋めるのに少し時間がかかってしまいました。同じような人は自分でリスニング教材やニュース番組を聞くなど何かしらの対策を考えた方がいいと思います。(私は英検準一級の文単のリスニングを電車で聞いていました。)

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

数学、理科(化学、生物)は鉄緑会の授業を高校から受講していました。こちらも出される課題をちゃんとこなしていれば問題ないと思います。

鉄緑での演習が私にとってはとてもハイレベルだったため、実際の試験では鉄緑の演習に比べれば簡単だ、と思えたのがよかったです。(数学、理科両方とも)直前期は英語も鉄緑の東大直前講習を受講しました。平岡は圧倒的文法力が得られますが、東大形式の問題にも慣れるため、受講してよかったと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会 東大数学、東大生物、化学総合

■ 最後に一言どうぞ。

今までお世話になった藤井先生、白土先生、事務の方々、警備員さん、SS金のみんな、ありがとうございました！



■ 出身校

白百合学園高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高一春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京医科歯科大学歯学部歯学科

早稲田大学創造理工学部

慶應義塾大学経済学部

東京理科大 理工学部(共テ)

上智大学理工学部(共テ)

■ どのように英語を勉強しましたか？

小学校から毎夏インターのサマースクールに通い、中学生までは個別指導で高校生から平岡に通い始めました。高校生からは理系だったので平岡の宿題以外はなにもしていませんでした。とにかく宿題だけは終わらせて授業を受けることが目標でした。単語だけ自分で鉄壁と学研の熟語を進めていました。文法の基礎があることでどの大学でも英語では苦労しなかったのが助かりました。私は共テ後に国立の出願を共テの配点が高い医科歯科に変更したので、過去問を十分に出来なかったのですが平岡で英語をやっていたからこそ合格出来たと思っています。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

数学は高一終わりぐらいに数3まで終わっていたのでずっと演習をしていました。早めに終わらせて自分の穴を見つけることが大切です。理科は高三の直前まで成績が伸びるので諦めず最後まで詰め込んだ方がいいです。私は高三の初めの物理の偏差値が目も当てられませんでしたけどなんとかありました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

茗溪予備校新宿校(井上先生) 独特な授業形式ですが、親身になって受験日直前まで面倒を見て頂けます。

■ 最後に一言どうぞ。

3年間ありがとうございました！



■ 出身校

東京女学館高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部

早稲田大学 国際教養学部○

上智大学 総合グローバル学部

青山学院大学 国際政治経済学部 国際経済学科

■ どのように英語を勉強しましたか？

中1から高3までひたすら平岡の宿題をこなしていました。(多少手は抜いていましたが)平岡のカリキュラム通り中学で文法の暗記、高2あたりから実践問題を解いていきました。それ以外は全く何もしていませんでした。高3の冬休みから受験する大学の問題を解きました。(かなり遅め。2学期中に触れておくのが良い)長文読解がメインの問題が多かったので1、2年分、慣れる程度解いて本番に臨みました。

(ここから早稲田の国際教養の話なので関係ない方は読む必要ありません！)

早稲田の国際教養はReadingとWritingがあり、Readingは原則長文読解しかないので1月の中旬から(これもかなり遅め)1か月間、2〜3日で一年分の頻度で解いていきました。速読力が試されるため、英文に慣れている必要がありますが、平岡の授業でやっていたので過去問を解くこと以外に必要なことはなかったです。何度も解く中で設問を先に読むか英文を先に読むかなど様々試して自分に合う最善かつ最速の解き方を探っていました。Writingは平岡の高3での英作と要約のレベルが高かったため、それをこなしていれば新たに対策を講じることなく対応できました。平岡の授業が12月に終わってからは長文をいかに早く正確に読めるかに重点を置いて勉強していました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

◎世界史

高3の2学期から詰め込みました。人によって覚えられる暗記の仕方は違うので自分に最も合った覚え方を早いうちに探っておくのがいいと思います。ちなみに私は覚えた内容(フランス革命などテーマを決めて)を白紙の紙に一から流れを書き出して授業プリントと照らし合わせ、抜けているところを赤で補うというのを繰り返して覚えていました。

◎国語

私文三科目の中で最も苦手だったので塾の授業で文章の読み方を学びました。最後まで得意科目にはなりませんが、足を引っ張らない程度に点数をとれるようにはなったと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

特にありません。

■ 最後に一言どうぞ。

結局自分次第だと思います。授業を受けることは大事ですが、それ以上に自分で手を動かすことで実をつけていってください。メンタル面で唯一伝えたいのは模試の結果に一喜一憂しないことです。模試の結果が悪くて落ち込むのは本当に無駄だし、良い成績を出して浮かれると次下がります。(両方経験しました)模試の結果は良くも悪くも、こんなのあてにならない！という気持ちで見てください。平岡の宿題をこなしていれば英語は全く問題ないと思うので、頑張ってください！

佐々木先生、藤井先生、Richard、ありがとうございました！



■ 出身校
成蹊高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○慶應義塾大学法学部法律学科
慶應義塾大学経済学部B方式
慶應義塾大学文学部
上智大学文学部英文科(共通テスト併用、TEAP 利用)
立教大学法学部(共通テスト利用、学部学科型)
青山学院大学法学部(共通テスト利用)
明治大学法学部(共通テスト利用)
学習院大学法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題を完璧にこなすことに完全にフォーカスしていました。たしかに量が多く大変なこともありましたが、①宿題を解く(その際わからないところや腑に落ちない点は平岡プリントを参照したり小さくメモしました)→②授業を聞く(一言も聞き漏らさず全て吸収するつもりで聞き、最大限メモをしていました)→③復習する(平岡プリントと授業でとったメモを参照し、全て解き直しました)→④それでもわからなければ質問する(どこがわからないのか、を明確に質問するようにしました)→⑤質問した箇所を解き直す

この5段階のプロセスを毎週必ずこなしていました。また、平岡の長文は全て文型を取り、わからない単語は小さなメモ帳に書取りマイ単語帳を作っていました。そして、11月ごろから本格的に過去問をときはじめ、平岡の授業が全て終了すると同時過去問を解くペースを上げていきました。(慶応は受験する学部は全て15年分とききました)この際、過去問と同時並行で高3次の授業の教材を全て解き直しました

過去問を除いて英語の参考書は購入しておりません。受験のギリギリまで平岡プリント、正誤四択、クリーム本を始めとする平岡の教材に取り組んでいました。特に平岡プリントはほぼ丸暗記状態でした。単語だけはマイ単語帳の前にターゲットを一応やりました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

私は英語以外の日本史小論文国語は高校3年生のGW明けから始めました。1日に10時間勉強するとして、英語4時間、日本史3時間、国語又は小論文に3時間かけるイメージで取り組んでいました。

●日本史

山川の教科書をひたすら読み用語集や過去問出てくる単語をプラスで覚える←これに限ります！！(何度も繰り返すうちに早慶の過去問でも85%くらい取れるようになりました！)この勉強法はあべしゅんくんさんがYouTubeで詳しく説明しているので見てみてください！常に山川の教科書を持ち運び、移動、寝る前など些細な隙間時間などは全て日本史に捧げました。慶応経済への対策として論述の参考書を一冊解きました。慶応の過去問も15年とき、慶応頻出の時代を把握し直前期はそこを中心に勉強しました。

●小論文

自分に話題の引き出しを作るため新聞を読んだり息抜きにドキュメンタリー番組を見たりしました、あとは過去問を4、5年分書きました(学校の先生に添削してもらっていました。添削されることが大事です！！)また、現代文など

で読んだ文章を二百字程度に要約し、それに対する自分の考えを四百字程度で書いてみるようにしていました。意外と平岡の長文の内容、そのときの先生の解説の内容が本文理解に役立ちます！！

●古文・漢文

必須単語、文法を覚えて数をこなすことを意識していました。

●現代文

塾の授業に集中して取り組むことを最優先にしていました。実際に問題を解く際には文章の論理を意識し、選択肢と本文を吟味して自分の考えや常識をなるべくなくすことを意識していました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

河合塾マナビス
現代文レベル5 菊川智子先生
難関私大古文 松尾佳津子先生
慶応日本史研究①② 坂本勝義先生

■ 最後に一言どうぞ。

私は名だたる進学校の出身などではなくむしろ付属校の出身です。地頭がいいわけでもありません。高1の英語の偏差値は40台で、慶応どころか附属大学の成蹊大学すらE判定でした。平岡に入らなければぜったいに合格することはできなかったです。後藤先生、藤井先生、リチャードをはじめとする先生方、事務の方、本当にありがとうございました！



■ 出身校
白百合学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高一の春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○早稲田大学 文学部
慶應義塾大学 文学部
上智大学 文学部新聞学科 他

■ どのように英語を勉強しましたか？

高1から高2にかけては基本的に平岡の宿題だけしていました。高2のクラス分けテストの前、夏休みから冬にかけて文法問題集の黄色とピンクを3周ずつ、正誤四択を5周しました。後、苦手な分野の文法プリントを持ち歩いて、電車の中で見ていました。

高3のクラスに入った後も基本的に平岡の宿題と、単語帳で語彙を増やしました。単語帳は、私はターゲットを使っていましたが、鉄壁を使っている人も多い印象でした。自分に合うものを何周もして、書き込みとかもして、自分仕様にするのがいいです。

共通テストの対策だけ、学校で配布された予想型問題集を解いていました。特にリスニングは問題の形式に慣れるのが大事かと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

◎国語

駿台の通常授業を受けていました。

◎世界史

苦手だったのでかなりギリギリでした。早めに用語をどんどん覚えておくことをおすすめします。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

駿台 世界史(鶉飼先生)

■ 最後に一言どうぞ。

平岡の先生方、三年間ありがとうございました。



■ 出身校

麻布

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1秋

■ 合格した全ての大学・学部

○東大理一

早稲田先進理工

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題&鉄壁

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

特にない

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

特にない

■ 最後に一言どうぞ。

興味で勉強しよう



■ 出身校

攻玉社高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部

○早稲田大学(教育学部・英語英文学科)

立教大学

■ どのように英語を勉強しましたか？

・英作は先生に添削してもらう

・英単語は平岡のペースを無視して自分で早めに&継続的に(一番大事！！)

平岡プリントとかオレンジ本(正誤・四択)全暗記はもはや当たり前なので割愛します。サボっていた僕からは勉強面ではこのくらいしか言えないです。サボってたから普通に落ちたし、今サボっている人がいるならもう一回よく考えてください。

僕は受験には三つの柱があると思っています。

1.勉強 2.情報 3.精神

この三つは相互に影響しあっていて、どれ一つとしてかけてはなりません。目標大学に関する情報を集めて、得た情報をもとに自分に必要な勉強をして、思うようにいかなかったりサボりがちな自分を精神力で走らせる。これを目指そう！とはいうものの、これは理想でこれを実践できないのが現実。まず自分は高1からダレて宿題をそこそこサボっていました。高2のクラス分け試験を前によく焦り始め、オレンジ本を死ぬ気で周回しました。結果はSS金、割と絶望的でした。しかし平岡で作ってきた他校の友人のほとんどが同じくSS金だったため高3の一年間は楽しみながら英語の学力を伸ばしました。平岡が終わった12月以降も平岡の友人と他塾の自習室に行ったり、連絡を取り励ましあったりしました。なので平岡で勉強することはもちろん大事なんだけど、それと同じくらい大事なことは友達作りです。あんなに男女分け隔てなく距離感が近い塾はそうそうないです。そこが平岡の伝統だし強みだと思います。受験はとにかくつらいです。特に学校が終わってから受験までの期間は精神面の勝負になってきます。病んでしまいそう、そんな時に友達や先生にマイナスな気持ちをとにかく吐き出して、迷惑かけて、わがままで良いから進もう！そして合格という形できちんとお返ししよう！！応援してるよ！

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

自分は東大志望、文系(世界史・地理、化学基礎・地学基礎)でした。

世界史の勉強法がわからず最後の最後まで何とかという感じでした。世界史できない人はとりあえず今まで習ったところを一周だけでいいので暗記してみてください。勉強法とかはなくて、ひたすら量をこなすしかないと思っています。とりあえず最後までやり切れ！あとは紙に書いて声に出して、五感を多めに使いながらだと効率がいいと思います！

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

数学はSEG 栗原先生の授業、古典は河合塾(もしくはMEPLO)の脇坂先生の授業

■ 最後に一言どうぞ。

中1から三年間お世話になった源中先生、クラス分け前から受験期の過去問添削までしてくださった箸蔵先生ありがとうございました！！そしてやはり藤井先生、僕たちは初回から騒いだり最終回にはみんなでコスプレしたりとご迷惑をおかけしました！でもそのおかげで平岡が毎週楽しみで仕方なかったです！平岡大好きです！お世話になりました！！



■ 出身校
三輪田高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○星薬科大学 薬学部
昭和薬科大学 薬学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
平岡の授業の日に今井先生のプリント類の復習、週の前半は平岡の宿題、後半は授業の復習をメインにしていました。平岡塾に通う前に他の英語塾に通っていたのですが、その塾では文法を教わる時間が少なく問題集で実践する形式でした。しかし、平岡塾では文法に重点を置き、演習が多いためだけでなく、実際にその文法を使った文章を読めるという点が非常にわかりやすかったです。平岡塾の予習復習は大変だったけれども、先生や友達が素晴らしく、毎週の授業がすごく楽しみだったので、絶対に休まないで何としてでも授業に参加したいと思いました。それが結果として、自分の英語の実力をあげるようになったのだと思います。

今井先生の授業は、緊張感はあるけれども強く怒られることもなく、次も頑張ろうと思える気持ちになれるものでした。

私は理系ですが、第1志望に合格出来たのは英語の得点が高かったからだだと思います。教えて頂いた通りに、文章を前から読むことを意識したので理解力が上がり読むスピードも格段に上がりました。平岡の3年間はとても自分にとって有益だったと思います。本当にありがとうございました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
駿台 神林先生の天然高分子 夏季講座

■ 最後に一言どうぞ。
今井先生本当にありがとうございました。やっぱり携帯は辞められません。。。



■ 出身校
横浜共立学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高3の4月

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○東京理科大学薬学部(共テ利用)
北里大学薬学部
星薬科大学薬学部(共テ利用)

■ どのように英語を勉強しましたか？
(英語高3駿台全国偏差値80)
私は中2から高1まで英語多読のクラスに在籍し、帰国子女ではありませんが中3で英検準1級に合格するまでに力を伸ばせました。ですが、文法が曖昧だったので大学受験には不安が残り、文法に強い塾を探して入塾しました。入塾試験(クラス分け試験)の勉強法は、ありがたいことに友人がクラス分け試験の時に使ったテキスト一式を貸してくれました。そのテキストの問題を10周くらいして頭に叩き込みました。同じ時期に入塾した方のほとんどがSA日と聞きましたがSA月に入ることができたので、勉強法は比較的正しかった気がしますし、友人には感謝しかないです。

以下は入塾前の勉強法についてです。
私は中1の時に英検5級、4級、3級を中2の時に準2級、2級を取りました。中1の時に英語の得意な友人を見て憧れ、中学在学中に英検準1級を取る！と決め逆算して取得しました。具体的には、出る順パス単は例文を暗記し使い方まで覚え、毎日洋書で長文を読みました。リスニングはTEDを毎日聞き流していました。個人的には言語は触れればふれるだけ伸びると思います！

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

SEGに頼りきってました笑
◎数学(高3駿台全国偏差値65)
習ったことを全て自分で解説、再現できるくらいにまで復習すると力になります。SEGに通っている方は青本クリーム本をテストゼミの時期以降も定期的に復習することを個人的にオススメです。
◎化学(高3駿台全国偏差値52の苦手科目です)
化学速修頼みの受験生生活でした。初めは大変でしたが、2022共通テスト同日受験17点→2023本試験92点(特点調整後)にまで伸びました。具体的には、「授業復習→化学チェックシート(基本的な問題)をひたすら解く→夏からセンター過去問→理解の穴を埋める」です。速修の方は、自分で速修用テキストの問題(or重要問題集など)を解き演習量を確保することをオススメです。高3の12月までかなり苦手で、泣きながら勉強していましたが、クリスマス頃に急に全てがつながりセンター過

去問で90点は切らなくなりました！これまでどんなに成績が悪くても諦めずに勉強した成果かなと思います。

◎精神面

私の弱点は人に言われたことを気にしすぎることだったと思います。全ての人があなたのことを想って発言するわけではありません。受験期は特に人付き合い、信用する人は選ぶべきだと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

(SEG 横浜姉妹校)エデュカ

大澤先生の高3数学H(特に青本、クリーム本)

吉久先生の化学速修

椿先生、伊藤先生の物理

■ 最後に一言どうぞ。

短い間でしたがありがとうございます。もし生まれ変わったら今度は中1から平岡塾に通いたいです！後輩のみなさんが悔いなく受験を終えられるよう応援しています。



■ 出身校

広尾学園高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付けてください）

○一橋大学 法学部

慶應大学 法学部

早稲田大学 法学部

中央大学 法学部

明治大学 法学部

立教大学 法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

中1から平岡塾に通っていましたが、恥ずかしながら中3～高1でコロナが流行し動画配信授業に変わってかなり勉強をサボってしていました。この期間のことは今でも後悔しています。いざ高2で教室授業戻ろうとしたら、デカルトの方法序説が全く読めず、学年を下げるか、退塾も考えるほどでした。この経験から、高3のSA月になってからは、本当に当たり前のことなのですが、授業には可能な限り直接出席して、予復習は必ずするようにしました。過去問と単語熟語系以外は、平岡の宿題にしっかり取り組めば量も質も十分だと思います。

単語・熟語は、シス単、英検準一級用のパス単、解体英熟語を使い、1日何単元かを決めて最後まで毎日取り組みました。熟語の穴埋めはよく出るし、意外と周りのウィークポイントだったりするので、差をつけるチャンスになると思います。

先生もよく仰っていたのですが、一回で覚え切ろうとせず、地道な忘れて覚えての繰り返しが大切だと身をもって感じました。

私大の過去問は夏休み中に1日長文問題の大問一つを目安に取り組みました。

一橋の過去問は11月ごろから週2～3本のペースで、前期20年分と後期2年分取り組みました。

平岡の授業が終わってから国立二次までの間は、過去問の他に、平岡の前置詞イディオム、訳文法の文型が取れなかった問題や米印がついた問題を解き直しました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

◎数学

苦手科目だったので、一橋の頻出分野である、整数・微積・確率の三分野を重点的に対策しました。確率は「合格る確率」(著者 広瀬和之先生/文英社)という参考書がおすすりめです。1990年くらいまでの前期と後期の過去問がネットで手に入るので、この三分野に関しては手に入る過去問は出来る限り取り組みました。

◎世界史

大問一は中世ヨーロッパ、三は中国史・朝鮮史が頻出なので、過去問を中心に、学校の先生のプリント、教科書(世界史B/東京書籍)、資料集(ニューステージ世界史詳説)で対策しました。メインでつかう教材(私の場合学校の先生のプリント)を一つに絞り、他から得た情報をそこに書き込み、メインの教材は頭の中で複製できるくらい覚ええました。記述のテンプレにもなったので良かったと思います。

数学同様1980年くらいまでの手に入る過去問は出来るだけ解きました。

◎国語

正直他科目と比べて配点も低いので、それほど時間はかけず、大問二・三で得点できるように過去問を解きました。特に大問三の要約は練習すればできるようになるので得点源だと思います。

一橋は過去問の類題が出やすい大学らしいので、消化不良にならない程度に、過去問にたくさん触れておいて損はないと思います。記述の添削は学校の先生にお願いしていました。自分で採点するより先生に見てもらう方が効果が大きいと思います。

あと、併願する私大の過去問や対策(特に世界史の細かい知識とか)を後に回しすぎて、共通テスト直後から国立二次までの時間をそっちに取られてしまったので、まだ時間的にも精神的にも余裕のあるうちから、並行して私大対策もしておくべきだったと思います。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

河合塾マナビス 数学演習ⅠAⅡB(広瀬和之先生)

■ 最後に一言どうぞ。

現役生が最後まで伸びるというのは本当だと思います。しんどい時期もあるかと思いますが、目標に向かって頑張る受験生としての時間を楽しんでください！高3以外の5年間の学習態度からして、決して誉められた生徒ではありませんが、こんな私でも一年やり切ることで自信もつき、自分で成長を感じることができました。平岡を辞めなくて本当に良かったですし、初歩的な質問にも丁寧に対応してくださった先生には感謝しかないです。SA月クラス、とても楽しかったです！本当にありがとうございました。



■ 出身校
実践女子学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期
中2秋

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○明治大学商学部
中央大学経済学部
法政大学経済学部
成城大学経済学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
私は完全に平岡に任せていました。平岡の課題を死ぬほど復習すれば無双できます。(市販の参考書を使うと逆にもっとわからなくなると思います笑)
文法に関してはまず平岡プリントを覚えて課題に取り組み、課題の中でできなかったものやわからなかったものを苦手ノートに作り、隙間時間などで見返していました。また短文の翻訳を通して文法の使い方を学びました。
長文読解に関しては量だと思えます。量をこなせばこなすほど文章や文法の使い方がわかると思えます。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
河合塾の木村哲也先生の講座は神です。現代文の偏差値10上がります。また木村先生著の「初めての現代文」と「初めての次の現代文」という2冊の参考書もおすすめです。

■ 最後に一言どうぞ。
私は平岡の皆さんとは違い自称進学校ですらない高校でしたが、そんな私でも平岡に追いつけたし、楽しく4年半通うことができたので、後輩の皆さんも平岡からの仕打ちをぜひ楽しんでください。ここを通い切ることができた暁には、皆さんに怖いものは一切ないと思います。最後に、後藤先生、箸蔵先生、今井先生、リチャード、事務員の方々、警備員さん本当にありがとうございました。平岡に通ったことは一生の宝物です。



■ 出身校
埼玉県立浦和高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高3

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○一橋大学経済学部

早稲田大学商学部
中央大学法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
平岡の教材を用いた勉強と鉄壁と解体英熟語による語彙力強化。リスニングは気合い。ライティングは程々にやった。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
数学は時間かけた分だけある程度なら成長する。数学を捨てるべきではない。
一橋の世界史は資料集とかも参考にならない場合が多いから世界史の窓というサイトを用いた学習を推奨する。
一般的な教材だけ用いても世界史の点には繋がりにくい。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
特記事項なし

■ 最後に一言どうぞ。
平岡塾のお陰で英語の能力が大きく向上しました。課題は大変でしたが意義はあったと思います。平岡の先生方どうもありがとうございました。特に夏休みの長文をひたすら訳させられるのは苦行でしたが終えた後の効果は絶大だったと思います。皆さん頑張ってください。



■ 出身校
鷗友学園

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高2冬

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○早稲田大学先進理工学部応用化学科
慶應義塾大学理工学部学問E
東京理科大学理学部第一部応用化学科
明治大学農学部農芸化学科

■ どのように英語を勉強しましたか？
文法は、平岡に入った時点で、ほとんど何も身につけていませんでした。SA日に入ったので英語の基礎から教えていただきました。授業で習った文法をしっかりと復習し、定期的に振り返りました。日々の宿題をしっかりとやって、間違えたところを別のノートにまとめました。単語帳は「LEAP」を使用しました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

●物理

苦手でも、早めに「名問の森」レベルの問題集に取り組むべきだと思います。物理では、ある程度難しい問題でないと使わない考え方や近似などが出てきます。それに早期に触れておくと、過去問に入りやすいです。

●化学

「重要問題集」レベルの問題が解ければ基本的、標準的な問題はほぼ解けると思います。「化学の新演習」という問題集は難しいですが、発展的な知識や考え方を習得できるのでオススメです。

●数学

難しい問題の答えをすぐ見ずにじっくり考えることが大事です。(東工大は誘導のない問題が多いので、特に。私は東工大志望でしたがこれを徹底できず、残念な結果となりました。)

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEG 数学 岡本先生、青木(亮)先生

SEG の数学では、高 3 の 4-6 月に、「クリーム本」を扱います。この授業では最後まで使えることを教わるので、おすすめです。

■ 最後に一言どうぞ。

大滝先生、Richard、警備・事務の皆さん、本当にありがとうございました。平岡に入って良かったです。

●英語

大学は受ける予定がなかったのですが、学校が共通テスト全員受験なので共テの勉強も 11 月から始めました。共テ英語は解いた分だけ点数が上がります。私大の過去問解く前のウォーミングアップにやるくらいでいいと思います。初めて解いた時は 4 割でしたが直前期には 9 割越えるようになりました。最後に、単語！！単語！！熟語！！熟語！！覚えないと何も始まりません。解体英熟語とターゲット、準一級英単語をやりました。余裕があれば TOEFL 上級英単語もおすすめです。

●数学

■ 出身校

麹町学園女子高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高 2 春

■ 合格した全ての大学・学部 (進学先大学名の前に○印を付してください)

○University of Exeter

University of Manchester

University of Sydney

海外大学はすべて biochemistry 専攻

北里大学 獣医学部(共テ)

近畿大学 生物理工学部(共テ)

■ どのように英語を勉強しましたか？

ほぼ平岡の宿題しかやっていませんでした。高 2 の後半から海外大対策を本格的に始めました。イギリスの大学は IELTS のスコア(大学によって異なる)が必要なので高 3 になってから何度か受験しました。リーディングは平岡の勉強をしていれば十分ですが、リスニングやスピーキングは BBC のニュースを聞いたりしてイギリス英語に慣れていきました。IELTS の過去問を 4 年分を繰り返し解いて高 3 の 10 月には条件をクリアできました。その他二次試験 IELTS のスコア以外に、学校の成績(特に数学)と一次試験(リーディング、リスニングのみ)が条件でした。日本の

大学は受ける予定がなかったのですが、学校が共通テスト全員受験なので共テの勉強も 11 月から始めました。共テ英語は解いた分だけ点数が上がります。私大の過去問解く前のウォーミングアップにやるくらいでいいと思います。初めて解いた時は 4 割でしたが直前期には 9 割越えるようになりました。最後に、単語！！単語！！熟語！！熟語！！覚えないと何も始まりません。解体英熟語とターゲット、準一級英単語をやりました。余裕があれば TOEFL 上級英単語もおすすめです。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

高 2 の途中までは海外大に行こうと全く思ってなかったので、薬学部において特に数学と化学に特化して勉強していました。数学は演習を繰り返して、わからない問題は学校の先生に質問しひとつひとつ苦手を潰していきました。

化学は重問と東進の一問一答、図録で勉強しました。高 3 は海外大対策しかしてなかったので 12 月にはほぼ内容を忘れていて焦りましたが共テ直前に詰め込んでなんとかなりました。共テリサーチは E 判定でしたが受けたところは受かりました。判定は気にしないほうがいいです。

英語の実力を試したかったので慶應の SFC も受験しました。英語は自信があったのですが小論文がダメで落ちました。(と思いたい)慶應の小論文対策では文藝春秋の今年の論点 100、ニュース検定のテキスト、小論文を学ぶをつかってました。英語は過去問 10 年分解きました。解いた過去問を音読するのおすすめです。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

河合塾 ハイレベル化学 照井先生

■ 最後に一言どうぞ。

緊張より楽しさが勝つ！受験期こそポジティブに！最後は精神勝負だと思います。平岡の先生方今までありがとうございました！！平岡で最高の仲間と出会えることが出来ました！！私は非進学校出身なので、平岡塾の宿題に最初はついていくのにとにかく必死でした。平岡塾では進学校の人から刺激を受けることができ、とても良い環境で勉強できたのでやり続けてよかったですと思います。英語は平岡が 1 番です。

●英語

大学は受ける予定がなかったのですが、学校が共通テスト全員受験なので共テの勉強も 11 月から始めました。共テ英語は解いた分だけ点数が上がります。私大の過去問解く前のウォーミングアップにやるくらいでいいと思います。初めて解いた時は 4 割でしたが直前期には 9 割越えるようになりました。最後に、単語！！単語！！熟語！！熟語！！覚えないと何も始まりません。解体英熟語とターゲット、準一級英単語をやりました。余裕があれば TOEFL 上級英単語もおすすめです。

●数学

■ 出身校

晃華学園高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高 2

■ 合格した全ての大学・学部 (進学先大学名の前に○印を付してください)

○上智大学経済学部経営学科

■ どのように英語を勉強しましたか？

単語:ターゲット 1900

文法:平岡の文法問題、季節講習、学校でのヴァンテージの小テストで毎回 9 割以上を取るようになった

長文:志望大学の過去問、英語資格試験の対策本(資格試験で英語免除を考えていたので、IELTSと英検とTEAPの勉強を高3夏までしていました。その勉強が結果としてリーディングとリスニング力強化に繋がったと思います。)

共通テスト英語:リーディングは速読力と時間配分が大切だと思います。私は英語資格試験の勉強が共テリーディング対策になっていました。

リスニングは数さえ重ねれば共テレベルなら必ず取れるようになります！私は高3春まで50点台でしたが、夏休みに毎日共テリスニング対策をしていた結果、9月の模試で8割になりました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

数学は基礎が大切。塾に入るなら、演習や課題が多くある塾に入ることをお勧めします。授業を受けてるだけでは全く伸びません。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

数学:お茶の水ゼミナール天満先生、佐藤先生

英語においては、平岡の授業は辛いけれど、総括的には1番だと思います。他塾だと、リーディング、リスニング、文法などと授業が一つずつ分けられて、全て取らないと網羅できませんが、平岡塾では1回の授業で網羅できます。先生たちの詳しくすぎる雑学を授業の中で知って行くのも楽しかったです。

■ 最後に一言どうぞ。

大滝先生、花井先生、今井先生、今までありがとうございました！クラスのみならず高め合いながら頑張れてよかったです！



■ 出身校

東京学芸大学附属高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○上智大学文学部新聞学科

上智大学外国語学部イスパニア語学科

立教大学社会学部メディア社会学科

成城大学

■ どのように英語を勉強しましたか？

平岡の宿題をひたすらこなしました。私たちの代は新型コロナウイルスの影響で最初の授業はオンライン、再開したと思ったら自分の答えを発表しない方式になっていたため、とても怠けてしまったことを後悔しています。3年生になって授業も以前と変わらない形態になり、クラス分けもあったため英語力を高めるために努力することができまし

た。文法は平岡の宿題を中心に行い、市販の問題集を3周ほどしました。英語長文は習った文型を意識する読解法を用いて勉強していました。単語や熟語は自分で何度も繰り返して身につけることが大切なので、早めに手をつけておくといいと思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

私立文系志望であったため英語に力を注いでいましたが、共通テスト直前まで日本史に足を引っ張られることになったため早めの対策をおすすめします。夏までに古典を固め、秋頃までに日本史が固められていたらとても楽だと思います。過去問が大切になってくるので何十年も遡る余裕を持てたら理想的です。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

駿台 早慶大日本史

■ 最後に一言どうぞ。

努力してもなかなか結果に反映されず、焦った時期もありましたが匙を投げることなく続けていけば必ず報われるはずなので目の前のことをこなすことが大切です。共通テストの前までももちろん大切です、後の方がもっと大切なのだと感じました。最後まで気を抜くことなく走り抜けてください。



■ 出身校

宝仙学園高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中一入会、中三退会、高三再入会

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科

■ どのように英語を勉強しましたか？

あまり英語が得意ではなかったので、平岡の宿題をするだけで精一杯だった。共通テストはすごく不安が大きかったので予想問題を沢山解いた。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

理系科目は質問が大切。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

SEGはどれも分かり易くてよかった。

■ 最後に一言どうぞ。

大学受験は12月の推薦入試から始まって、3月の後期入試まで入試期間が長かったのもあるが、最後までモ

チベが続かなかった。なにかモチベを保ち続けられるものを見つけてください。



■ 出身校
私立淑徳巣鴨高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高2夏

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○日本女子大学 家政学部
東京都市大学 都市生活学部
昭和女子大学 環境デザイン学部
共立女子大学 家政学部

■ どのように英語を勉強しましたか？
平岡の課題をやりながら、文法等で分からないところがあれば辞書を使ってひたすら調べていた。英単語は単語帳や熟語帳を開くのは隙間時間だけで、基本的に短文や長文を読みながら単語は覚えていた。載っている例文を綺麗に訳せるかどうかで覚えたかどうかの確認をしていた。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
日本史はまとめノートを自分なりに作るのが覚えやすい。当日、ノートを見れば自分の苦手が確認できる状態なのが楽です。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。
Z会日本史 犬丸講座

■ 最後に一言どうぞ。
課題は毎週こなすのは大変だったけど、クラスの子たちみんなで仲良くなれたのが一番の強みだったなって思います。ライバルであり良き仲間がたくさんできて幸運でした。良い雰囲気の授業をしてくださった大滝先生にも感謝です。お世話になりました！



■ 出身校
東京女学館高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期
高一春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）
○関西学院大学経済学部
東洋大学経営学部(共通テスト利用)
昭和女子大学国際学部
近畿大学経済学部国際経済学科
神戸女学院大学文学部(共通テスト利用)

■ どのように英語を勉強しましたか？
私は東進と平岡に通って受験勉強を進めていました。
英語の勉強はほぼ平岡の宿題しかしていませんでした。東進でも講座などとはらず、一年間宿題をちゃんとやり切れば、関関同立レベルは余裕でとけるようになりました。
高一から通っていたとはいえ、まじめにやらなかったので宿題が毎週終わらず、さぼることもおおく、クラス分けテストで一番下になりました。高校の成績もしたから10番目くらいで、高2の共テ同日受験の結果も悲惨で、高校の先生にこのままだとどこにも行けないといわれたこともあります。

だけど、どうしても関学に通いたくて、まずは平岡の宿題を終わらせることを目標に受験勉強を始めました。
歴代の先輩のやり方を教えてもらって、毎週木曜日までに全部の宿題を終わらせるルーティンを組みました。月曜日に今週の宿題を洗い出して、大体四分割にし、毎日1時間から2時間かけて解ききることを習慣化しました。
英語は平岡に限らず、毎日文法・単語・熟語・長文・短文には触れることを意識してください。文法などは平岡の宿題で賄い、単語は東進の高速マスター、熟語は速読英熟語を毎日繰り返しました。秋ごろに過去問を解いていて、熟語がわからすぎて点数が4割にしかならなかった時期に、速読英熟語は始めました。東大などの難関国立や、早稲田国教志望だと、熟語数は足りないかもしれませんが、最重要項目は抑えられるのでまずはこれから始めても遅くないです。始めたことにより、11月半ばには8割硬くなりました。単語も大事だけど、熟語は侮れません。

過去問を解き終わった11月からは、毎日の勉強時間の4割ほどを英語に使うようにしていました。平岡の宿題に余裕があるときは、毎日10分程度で終わる文法問題を朝解いたり、長文問題を一日一問解きました。平岡のおかげであらゆる角度の問題を解くことができたので、早慶・国公立の問題も7割はとれるようになりました。

リスニングは共通テスト対策しかしていませんでした。だけど、リスニングが上達すると、読む速度が上がって、問題の処理速度も上がります。英語の分を英語のまま、内容理解する(日本語に戻さず理解する)ことが大事なので、リスニングも毎日欠かさないでください。私は毎朝準備の時に、YouTubeで音源を探して流していました。やる気のない時は、アニメやKPOPの歌詞を英語字幕で見たり、邦画を見たりしていました。リチャードの授業は、楽しいから息抜きにもなるし、はやい速度のリスニングになれる絶好の機会なのでちゃんとやりましょう！

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。
(私は東進をかなり活用してたので、東進生以外は参考程度にしてください)

●現文
現文は東進の宗慶二先生の授業を受けたら、得点が5割から8割になりました。根拠の探し方を徹底的に教え込まれます。今は東進をおやめになり、YouTubeで授業が受けられます。参考に見てみてください。漢字は定期テストとか小テストでしかやってませんでした。単語問題とかも、過去問と単元ジャンルの問題をひたすら繰り返して覚える程度でした。

●古典

古典は本当に苦手で学校の授業も東進の授業も、合わなくて成績が秋まで伸びませんでした。そこで塾の担任に教えてもらった古文上達を二周したら特に助動詞がかなり覚えられて、過去問がすんなり解けるようになりました。単語は高速マスターをやったのちに、単語帳を何周もしました。

●漢文

漢文はほぼノートタッチでした。共テの過去問しかやってませんでした。なので最後まで 6割を超えたことはなかったです。

●日本史

日本史も本当に嫌いで本気でぎりぎりまでやりませんでした。学校の授業もまじめにやってなかったので、二学期中間で18点取りました。追い打ちで過去問秋4割でまずいと思い、ネットで評判がよかったYouTubeのムンディ先生の授業を毎日4時間受けました。あくまで内容は日東駒専レベルですが、基礎的なことはすべて網羅できるのでやってよかったです。日本史は早い段階から一周して何周も繰り返すことをお勧めします。個人的に一問一答を繰り返すのは、年を越してからがいいです。まずは流れを把握してから、単語に入ると効率的に覚えられます。余談ですが、平安時代が苦手な人は「アニメ 平安物語」を見てください！登場人物がたくさんになりがちな時期なので、アニメのキャラクターを通すと覚えやすくなると思います。背景知識とか時期把握、時代序列問題にも強くなります。古典の問題にもなりやすい時期なので、見といて損はないです。一部史実に基づかないファンタジーさがありますが、ほとんどが現実のはなしです。普通にいい話で泣きます。

●過去問

私は累計10年分全日日程、5年分学部別日程を全学部分解きました。これが合格した一番の理由だと思っています。なにも覚えてないのに解くのは意味のないものですが、夏ごろに一度解いておく傾向把握になって、勉強の指針が立てやすくなります。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

上記の「宗慶二 現代文(東進)」、「ムンディ先生 日本史(YouTube)」

■最後に一言

私の受験生活は、平岡含め周りの方々に支えられてなりたったものでした。つらいとき、やめたくなるとき、どうしようもなくやる気のないときがあるのは当たり前です。だけど、自分が決めた「行きたい」という気持ちは絶対に無視しないでください。どんなに無理でも、挑戦することをやめないでください。その気持ちを無視したら最後、「あの時目指せばよかった、無理してでも頑張ればよかった」という気持ちが自分の後ろについてきます。受かる・受からないも大事です。だけど、一番大事なのは自分の憧れに貪欲になることだと感じた一年でした。

来年の春、明るい気持ちでいられることを祈っています。



■ 出身校

神奈川県立大和高校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1春(途中休会の後高3春)

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○上智大学文学部

上智大学外国語学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

私は普通の公立校に通っていたので学校の進度もギリギリで、また元々国立志望で英語だけに時間をかけることも難しかったので、とにかく平岡の宿題をこなす事だけを心がけていました。同じようなレベルを目指す仲間がいない事は受験においてかなり精神的に辛くなるので、平岡で圧倒的な量による英語への自信や周りからの刺激を得る事が出来たのは本当に大きかったです。共テ1週間前に熱を出すなどのハプニングもあり第一志望の国立には受かりませんでした。受験でも大きなアドバンテージとなり、世界に出るには欠かせない英語を平岡塾で徹底的に学ぶことが出来たのは本当に良かったです！！

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

共テの勉強は息らずコツコツと！私大を共利で取れば精神的にかなり楽になります。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

Z会の通信教育(大学別の講座)

■ 最後に一言どうぞ。

平岡塾では基礎から徹底した英語学習だけでなく幅広い教養も学べて本当に良かったです！今までありがとうございました！！



■ 出身校

洗足学園高等学校

■ 平岡塾に入会された学年・時期

高1春

■ 合格した全ての大学・学部（進学先大学名の前に○印を付してください）

○東京慈恵会医科大学医学部

日本医科大学医学部・前期

順天堂大学医学部・一般A

国際医療福祉大学医学部・一般

福島県立医科大学医学部・一般枠

■ どのように英語を勉強しましたか？

文法を基盤とした英語の学習に力を入れている点にとても魅力を感じ、高校一年から入塾しました。平岡の宿

題の量は多いため、授業と宿題を完璧にこなせば受験英語を超えた英語を身につけることができます。（私は完璧にはこなせませんでした...もう少し出来ることはあったと思います。）

主に平岡を中心として、学校の授業、自主学習に取り組みました。それぞれ役割が異なり、イメージとしては、平岡:文法・精読・和文英訳、学校:多読・スピーキング・ライティング、自主学習:英単・熟語+リスニングです。文法に関しては、授業を聞き先生方が仰っていた事などをプリントに書き加え、平岡の宿題・学校・模試で分からなかった部分が出てきたら、その都度プリントを見返して定着させました。宿題に追われてあまり復習が手につかなかったので、(高1・2の間は)一年に1.2回ほどあったテストで、間違えた問題から苦手な分野を洗い出し、復習しました。(通学時間が長かったため、帰りの電車の中でその日授業で得た知識にざっと目を通すことを心がけていましたが、それでも復習は間に合いませんでした。)クラス分けテストは、3・4日前から、上級英文法の間違えた問題・正誤四択全問・発音アクセントを解き直し、少しでも穴を埋められるように意識しました。単語は、ターゲット1900と英検を活用して覚えました。(英検取得後も継続的に触れることを怠ったため、単語力が大幅に下がりました。反省点です。)熟語は、解体英熟語を使用しました。使用する参考書は自分が気に入ったものでよいので、何を聞かれても答えられるくらい隅々まで覚えるように意識すると良いと思います。リスニングは、勉強に疲れた時や移動時間などを利用して、耳をならすようにしました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

①志望校の過去問には先に目を通して、難易度や問題の形式を分析すると良いと思います。特に、私立医学部の場合、偏差値と問題の難易度が比例しない場合があります。

②どの教科においても、出会った一問から、もうこれ以上学ぶことがないと自分で納得するまで深ぼることを意識しました。イメージとしては、花の蜜を吸えるまで吸う感覚です。

③解けなかった問題に関しては、なぜその問題が解けなかったのか、次必ず解けるようにするためには何が必要か、解けた問題に関しては、ひらめきに頼るのではなく、なぜその解法に至ったのかを常に考えるように意識していました。きちんと実行に移せたかどうかはわかりませんが、むやみに勉強するのではなく、何か意識をして解くだけでも少し進歩すると思います。

④過去問を解く→問題の傾向などを分析する→戦略を考える(解く順番など)ことは大切だと思いますが、傾向が突然がりと変わる可能性があるということを念頭においておくべきでした。(当たり前かもしれませんが、私は本番までその可能性に気が付かず、相当焦りました。)

●数学

Focus Gold と学校の演習で十分でした。基本的な理解を大切に、苦手な分野があったら、志望校以外の過去問や他の問題集から、類題を探して解きました。

●化学

化学の新研究と重要問題集、学校の演習の3つです。化学の新研究は裁断して持ち歩き、分からない問題に出会った時に調べる用として活用していました。特に無機分野は、おすすめです。重要問題集は、あった問題を含め解説に目を通して、②を意識し続けました。難しい問題は、学校の定期テスト・授業内の演習で触れました。

●物理

名門の森と学校の演習です。常に③を意識して問題を解きました。

●地理

共通テストのみなので、あまり参考にならないかもしれませんが、白地図にありとあらゆる情報を詰め込み、問題を解いて得た知識はすべて書き込むようにしていました。その白地図を見て、知識を関連させながら覚えました。共通テスト前はなるべく多くの問題に触れ、図表の何に注目すれば良いかなどを考えたり、知識の穴を埋めていくことを意識しました。

一個人の意見なので、至らない部分も多いとは思いますが、少しでも吸収できるものがあればと思い書きました。そのため、こういう考えもあるんだなという軽い感覚で読んで頂きたいです。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

他教科の塾には通いませんでした。平岡塾のみです。

■ 最後に一言どうぞ。

授業では、英語だけにとどまらず、多岐にわたるお話を聞くことができ、学びに繋がりました。とても楽しく充実した三年間でした。今までご指導頂きました大滝先生・佐々木先生・リチャード、講習でお世話になった先生方、事務員の方々に感謝申し上げます。本当に有難う御座いました。



■ 出身校

雙葉

■ 平岡に入会された時期

中1

■ 合格した全ての大学・学部

○慶応義塾大学 文学部

上智大学 英文学科

学習院大学 国際教養学科

学習院大学 英文学科

学習院大学 仏文学科

津田塾大学 英文学科

津田塾大学 仏文学科

■ どのように英語を勉強しましたか

平岡に通っている間はひたすら平岡の宿題をこなしました。これだけで、高2まで培ってきた英語力を一段と高めることができました。定期試験が近い時期には、全ての宿題を終わらせてから授業に臨むのが難しいこともありましたが、そんな時でも学校や平岡の授業の休み時間を使って、できる限り宿題をやるようにしていました。それ以降、共通テストまではリーディング・リスニングの予想問題をなるべく毎日解いていました。毎日英語に触れることで、英語力が落ちるのを防げました。そして、実際の試験で大問ごとにどれくらいの時間をかけて解くのかを決めるために、2〜3回程は予想問題を本番と同じ時間で解きました。共通テスト以降は、各大学の赤本を解きました。これも、一日1年分(他の科目を優先したい時は最低1問)解いていました。私は元々国立志望で、大学本試験でリスニングが出題される大学を目指していたので、2月もリスニング対策をとっていました。BBC Learning English や BBC radio4, TED talksなどを毎日少なくとも30分聞いていました。キムタツのリスニングもおすすめです。集中して聞くのも良いですが、シャドウイングするのもかなり良かったと思います。

単語と熟語に関しては高3からと言わず、なるべく早めから始めておくといいと思います！ちなみに、私は高1

の時から高3までずっと鉄壁を使って単語を、高3の時から解体英熟語を使って熟語を覚えていました。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

前述のように私は国立志望だったので、英語、世界史、国語以外の科目も勉強していました。

●国語

古文、漢文に関しては、しっかりと予習をして、学校の授業を受けていれば力がつくと思います。現代文に関しては、定期試験前に、試験範囲の文章に対する質問と答えをノートに書いて国語の先生に添削してもらっていました。

共通テスト前には、得意な漢文は一日1問、現代文は2問予想問題を解いていました。現代文は、予想問題の他に、共通テスト現代文マッピング解法という本を使って対策しました。現代文の解き方がイマイチよく分からないなあ……という人は、是非一度使ってみてほしいです！古文は日によって点数に浮き沈みがあったので、一日に2問解いたり、1問解いた後に全訳して、どうして間違えたのかを確認したりしていました。

そして、英語と同様、2〜3回は本番と同じ時間配分で全問解きました。

●数学

苦手でしたが、一度触れた問題は確実に解法を身に付けようと思い、完答できるまで何度も同じ問題を解き直しました。Vパックと河合や駿台が出しているI・A、II・Bの予想問題集を使いました。Z会の予想問題集は難しいと聞いたので、河合、駿台のものだけを完璧にとけるようにしました。また、学校の授業も定期試験も真面目に取り組みました。私のように数学が得意でない人にとっては、学校の授業も数学に触れ、克服する良い機会になると思います！

●理科基礎

私の学校では理科基礎の授業があったので、基本的には定期試験を機に勉強していました。この時、学校の先生のオリジナルプリントを覚えるだけでなく、教科書や大学入学共通テスト「面白いほど」シリーズの中の試験該当範囲も覚えていました。そうすると、最終確認のために使いたい参考書が自ずと決まってくるので、共通テストが近づいてきても焦らずに勉強できると思います。予想問題は、Vパック、河合、駿台、Z会の問題集を使って解きました。間違えた問題があれば、その答えを暗記するとともに、その知識や関連する知識を自分のお気に入り参考書(私の場合は「面白いほど」シリーズ)で確認するようにしていました。

●世界史

塾のカリキュラムに従って対策を取りました。学校でも世界史の授業を取っていましたが、塾で先取りしていた上、得意科目だったので、学校の授業時間は、先生からの課題プリントを豪速で終わらせてから塾の教材を使って復習する時間にしていました。ただし、学校の授業で自分が苦手な範囲が扱われた時は、授業を聞いていました。また、授業の中で自分が知らない知識を先生が話している時は、メモを取りました。

教科書は定期試験の前や休み時間などに読む程度でしたが、資料集は肌身離さず持ち歩いていた程よく読んでいました。基本事項の整理の他、豆知識を得るためにもかなり役立ちました。一見すると関係なさそうな豆知識が本番で役立つこともあったので、資料集は熟読するのがいいと思います！そして、地名が出てきたら地図で場所を確認するようにしていました。地名と場所を理解していないと解けない問題を出している大学もあったので、絶対に地図は見ておいた方がいいです！特に大論述・小論述が出される国立大学では、地図上の位置を理解していなかったが故に見当外れな答えを書いてしまうこともあると思うので、地図を見ることを習慣にするといいと思います！

●地理

世界史と同様、塾のカリキュラムに従って対策を取りました。基本的には教科書でなく、塾の教材を使ってセクションごとに暗記していました。この時、資料集(地理の研究)の該当範囲を確認したり、地名が出たらその場所も地図帳を使って確認したりしました。これと同時に、都市や海、山脈、川などの名前と場所を覚えていました。地理と世界史で場所を覚えておくと、相互に役立つことがあるので、どちらの科目でも地図を参照することをお

すすめます！

●その他

睡眠時間は必ず少なくとも6時間取るようにし、寝起きの時間になるべく同じになるように心掛けました。まだ勉強する元気がありそうな時でも強制的に終了にしました。また、疲れている時は、早めに寝ていつも通りの時間に起きるなどして、勉強することよりも疲れをとる方を重視しました。

また、私は、受験勉強は自分に負荷をかけてするものだと思い込んでいましたが、勉強を続けていくうちに、ストレスをかけずに勉強をするのが自分にとってベストだと気がきました。勿論、負荷をかけることがプラスに働く人もいます。でも、私のようにそれが辛いと感じる人はノーストレスを保つ勉強法をやってみてほしいです。休み時間は家族や友達と話すとか、塾の帰りにカフェオレを買うとか、小さなご褒美を作るのもストレス軽減につながると思います！実際、落ち着いて無心で勉強した方が、確実に集中力がアップします！

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑会 海津俊介先生(世界史)

■ 最後に一言どうぞ。

後藤先生、白土先生、著蔵先生、リチャード、事務の方々、6年間本当にありがとうございました！



■ 出身校

鷗友学園女子

■ 平岡塾に入会された学年・時期(例: 中1, 中3秋, 高1夏 など)

中1

■ 合格した全ての大学・学部(進学先大学名の前に○印を付してください)

○京都大学法学部

早稲田大学法学部

早稲田大学人間科学部

明治大学法学部

■ どのように英語を勉強しましたか？

(私は前期に東京大学に落ちてしまい、後期の特色入試で京都大学に合格したため、あまりアドバイス出来ませんが、🙄、'-)

英語は平岡だけをやっていました。宿題は大変かもしれませんが、頑張ってやった方がいいと思います。私は計画的にやるのが本当に苦手だったので特に大変でした。個人的には単語をもっとやるべきだったと反省しています。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

世界史日本史は教科書が大事だと思います。

後期の京都大学は小論文と共通テストで合否が決まるのですが、平岡で多くの難しい文章に触れてきたことが小論文の役に立ったと思います。平岡は英語以外にも多くのことを学べる場だと感じました。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

seg 数学

■ 最後に一言どうぞ。

後藤先生、白土先生、箸蔵先生、リチャード、事務員警備員の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。



■ 出身校

麻布

■ 平岡塾に入会された学年・時期

中2秋

■ 合格した全ての大学・学部

東大推薦理学部○

東大理一一般(規定で不合格判定だけど合格点は超えました)

■ どのように英語を勉強しましたか？

基本平岡と鉄壁のみでした。振り返ってみると中学のうちに鉄壁をマスターしたのがかなり大きかった気がします。マジで単語だけは他人の進捗とか気にせずにとんどん進めるのが絶対いいです。どのみち覚えなきゃいけないし、英語に対する抵抗感がものすごく減るので、あとは怠惰な平岡生としてあんまり復習とかもせずに宿題だけこなしてただけで理一で英語でアドが取れるくらいにはなったので、平岡を信じてサボらずやればなんとかなると思います。

■ 他教科のアドバイスがあれば教えてください。

これはガチで思うんですけど、数学オリンピックやってると受験の数学物化がかなり楽になってヌルゲーになります。高3の平均勉強時間1日2時間とかの舐め腐った生活してましたが、物理も数学も化学も離散A判に足引っ張らないくらいにはできたので非常におすすめです。僕みたいに推薦狙うこともできるし。

◎推薦について

自分は数オリ日本代表の実績があったので推薦に挑戦しました(基本的には○○オリンピック○メダルまたは何かの研究の論文、そして学校の評定4.5以上と共通テスト8割以上が必要になります)。理学部の面接では志望分野について(一般的な受験生だとほとんど解けないくらいの)専門的な問題が何問か口頭で出され、あとは志望分野について今何が足りないのか、自分がそれをどうしたいのかを聞かれました。科学オリンピックとか論文とか聞くと難しそうで自分には関係ない世界…って思う人も多いと思いますが、日本代表まで行かなくても合格

のチャンスは十分にあります(競技科学やってる人がそもそも少ないので本戦入賞くらいならかなり狙いやすい)高校生の研究を支援するプログラムとかも割とあるので、将来進みたい分野が決まってる人は(勿論そうでない人も!)少し調べてみるだけでもいいので足を踏み入れてみることをおすすめします。

■ 良かった他塾の講座があれば教えてください。

鉄緑の物化全般、多分大変だけど物化を武器にしたいなら圧倒的におすすめです。

■ 最後に一言どうぞ。

平岡に出会えて本当に良かったと思います。今までありがとうございました。